臺灣日日新報 夕刊

八月十二日

夕刊定價一部二錢

編輯兼發行人 佐々木[illegible]
臺北市[illegible]町四丁目 臺灣日日新報社
基隆支局 臺中支局 臺南支局 花蓮港支局 大阪支局 東京支局

外交國策は確立 再檢討の要なし

陸相が所信表明

【東京十二日發】財政一新の國策決定に關し政府各方面を通じて先づこれが基調たる外交國策を決定すべしとの要望と動きがあり、財政一新國策決定と巨額な軍事費を繞つて外交方針の再檢討を要望する傾向が特に根強く流れつゝあるが、寺內陸相はこれらの主張には同意し能はずとの強き信念を有してゐる、即ち陸軍の見解に依れば外交方針の根幹は既に確立されその方針に基き陸海外務三省協力して外交の實を擧げんとしてゐる、然るにこの事情を知らないものが徒らに非難を加へたりするのは外交政策の運用上好ましくないとて政黨其他の言動に自重を求めてゐる、右につき寺內陸相は十一日午後官邸でその所信を率直に說明し、更に外交と國防の關係及び國策決定の緊急不可缺の所以を左の如く述べた

外交國策の確立が刻下の急務であるといふ向があるがその眞意が解せない、外交國策はとうくに確立され着々と效果を收めてゐるではないか、外交國策と國防の充實とは不可分關係に在る力のない外交が何の役に立つか、力のある外交とは即ち戰爭をしない事を意味する譯である、國防には國內の產業工業の強力な發展が必要である、又國策の決定は何よりも先決である、國策とは現下の情勢では是非ともこれだけはやらねばならぬといふ國策である、是非とも斷行しなければならぬ國策を決定しこれだけの國策を斷行したいのであるが、金がこれだけしかないから明年度はこれだけで斷行し後は來年度に繰延べるといふたら結局に到る、入閣當初から自分の決意は不動だ

國策決定の方針は
藏相中心に移る

國策先議は全く拋棄

【東京十二日發】久しく懸案中の國策審議は十一日の閣議席上に於ける馬場藏相の要望に從ひ各省一般豫算概算要求が出揃つた上で今月末乃至は來月初々より再審議されることとなつたが、右國策審議の再開に先立ち馬場藏相は來る十七、八日頃各省豫算概算要求の出揃ふを待ち、明年度歲出入バランスの見透しを附けた上直ちに各省大臣との個別的折衝を開始し國策を提出してない廣田首相以外の全閣僚と會見して財政中心主義的立場から各國策の取捨選擇に關し折衝を遂げると同時にその諒解を求めた上國策閣議に臨むことになつた、斯くして今後の國策決定方針は全く馬場藏相中心に移り且つ潮、永井兩相、平生文相等の要望にも拘らず重要國策の先議を行はずこれを一般豫算概算と睨み合せて決定するに至つたことは國策項目を先決せんとする當初の意圖が完全に拋棄された譯で、國策の下案者たる內閣二長官の意見書の如きも藏相の豫算編成方針に對する若干の參考となる程度で事實上に無視された形となり、唯豫算編成と異なる點は從來大藏省主計局長と各省會計課長との間に行はれた折衝が國策案に對する限り藏相と各省大臣との折衝に移り且つその時期を少し早めたといふにすぎず、廣田內閣の獨特的方針として宣傳された國策先決方針は名實ともに葬り去られたものと見られる

原案一本槍の
玉碎主義で進む

電力國營と遞信當局

【東京十二日發】賴母木遞相の電力國營案は十一日の閣議の結果、現內閣の重要國策と一括して九月中旬に再開される國策閣議に附議する段取りとなつたので、遞相並に遞信省首腦部としては既定方針通り飽く迄原案一本槍の玉碎主義を以て進むと共に正式に閣議決定を俟つて更に第二段の工作に移るべく鋭意諸般の準備を急ぐ事となつた、即ち遞信省では電力國營案の大綱について閣議の承認を得次第電氣協會並に電業者に對し政府案の趣旨の徹底を計ると同時に國營案實施の具體的方法について廣く關係各方面の意向を徵するため、諮問委員會を設けて民間電業者並に學識經驗者の協力を求むる手段を講ずる事になつて居り、特に國營案實施の時期については最も速かなる時期を選ぶ事とし來議會に國營法案の通過次第一年中の準備期間を置き此間に既設會社の資產評價並に設備、會社設立等一切の手續きを完了し昭和十三年十月より國營會社の手に於て新設電計畫並に發送電の整備に着手し實行に移す事となつた

電力國營に
反對運動を展開

電氣協會で可決

【東京十二日發】電力國營問題に關し電氣協會は十一日午後丸ノ內電氣俱樂部で電力問題調查中央委員會を開き今後の對策に就き協議の結果今後も飽く迄政府の國營案に對し反對運動を效果的に展開する旨

一、特別委員會を設け政府の國營案對策の研究
一、一般國民に本問題の眞相闡明に適する方法を講ずること（パンフレット、講演等）
一、適時臨時總會を開く

の三項を可決した

海軍志願兵令改正さる

十二日勅令公布

【東京十二日發】海軍志願兵の徵募は採用の年の十二月一日において年齡十五年以上二十一年未滿のものについて行はれてゐるが今回志願兵令を改正して右年齡の範圍內において海軍大臣が定めることになりこれに伴ふ海軍志願兵令の改正が十二日勅令をもつて公布され同時に施行規則の一部を改正し各兵種別採用年齡が左の如く決定發表された

一、水兵、航空兵、機關兵、看護兵及び主計兵十七年以上二十一年未滿
二、豫科練習生たることを志願する水兵及び[illegible]練習生たることを志願する航空兵、十五年以上十九年未滿
三、豫科練習生たることを志願する航空兵、十五年以上十八年未滿
四、軍樂兵、十六年以上二十年未滿

出資官租地の評價
原案通り可決さる

けふ官有財產評價委員會で
答申案も共に議決

臺灣官有財產評價委員會第二日目は十二日午前九時十分より中川總督、平塚長官以下委員全部出席の上開催された、議事に入り官財の提出に係る原案につき主として內地側委員より出資候補官租地と隣接土地との地價の比較場所の選定評價の方法等につき三四質問があり、之に對し石井、江藤兩幹事が答辯を爲し原案通り可決、續いて左記の如き答申案を可決、小濱會長の挨拶があつて午前十時四十五分閉會した

決議

今回政府が臺灣拓殖株式會社出資金千五百萬圓に充當せんとする左記官租地（別項記載）の評價は相當と認む

官租が年に約百萬圓

面積は一萬五千餘甲

評價委員會で評價された臺拓に出資さるべき官租地は全官租地一萬九千八十三甲餘（四萬四千三百十三筆）のうち一萬五千四十二甲餘（二萬八千十六筆）で之からあがる官租は年約百萬圓と云はれ、全島の官租地から地目上出資を適當とせざる鐵道、驛前地、道路、墓地等の官租地、市街地官租地、[illegible]せる官租地、不貸下官租地、三斷下の官租地を控除した殆ど全部が出資に充てられた譯で主たる所在地は臺中州員林郡、彰化郡、臺南州新營郡、斗六郡、臺北州宜蘭郡、羅東郡で出資官租地の內容は左の通りである

出資官租地州別面積調

	甲
臺北州	一、二二七、〇五一七
新竹州	九一、二二三七
臺中州	四、三七八、七四一〇
臺南州	六、九七六、五八〇五
高雄州	二、三六八、四五二二
合計	一五、〇四二、〇四九一

出資官租地地目別面積調

地目別	面積（甲）
田	七、九九九、一七五五
畑	五、三四八、八一五一
建物敷地	一四七、二四八四
養魚池	一、〇二二、七七三三
雜種地	二六、一七三〇
山林	一二、六四三六
原野	三七二、二一九五
池沼	二四、四四〇六
用惡水路	八八、五六〇一
合計	一五、〇四二、〇四九一

蔣氏が廣東入り

宋美齡夫人を帶同

十二日 兩廣對策を協議

【香港十一日發同盟】蔣介石氏は十一日午後宋美齡夫人以下を帶同し飛行機で廣東に到着、一先づ軍司令部に入つた、蔣氏は十二日廣東の事情に關する報告を聽取し[illegible]め首腦部會議を開催し[illegible]に對する[illegible]を決定する筈である

その日その日

○

國防費と財政の調整材料に「外交國策」が使はれやうとしてゐる——と際どい所を突いてゐる

○

頭が東に走れば、手足は西に馳ける、これぢや、どうにもからにも始末が惡い

○

國策も普通豫算の中に入れて——と藏相言ふ、その程度の國策の用意しか無かつたのが手落ち

○

永引けば長引く程全歐洲の危險を內藏して行くスペイン騷亂、而かも導火の口が其處此處に殘してゐる

○

[illegible]てゐる山東に先づ目をつけた、お次は河北、察哈爾と來るか

○

宋美齡夫人を同伴、堂々廣東入りの蔣氏、稱ふべしであらう

○

武力の威嚇と金の魔力、彼國人の怖いものと好物との使ひ分けの妙、心得たもの

○

兎に角、十一月の國民大會——憲法決定の日までこの手が續けられることだらう

○

遂佐、杉野、田口、新井よくぞ頑張つた、そして日本女性の爲めに萬丈の氣を吐いた前畑嬢！

○

[illegible]

ソ聯邦政府が
赤軍を強化

兵役適齡を引下げて

【モスクワ十一日發同盟】ソヴエート政府は現下の非常國際政局に對し赤軍を強化するに決し義務兵役年齡を從來の廿一歲より十九歲に引下げる事に決定、十一日其旨發表した、右に依り現在現役一千三百萬人、豫備役二千萬人以上と公稱される赤軍兵力は一躍非常な增加を來す事となり且つ一九一七年ソヴエート政府成立以後に生れたソヴエート市民が明年で滿十九歲となる事實は本令發布實施上特殊の意義を加へるものと見られる

北軍も待機

【バイヨンヌ十一日發同盟】革命北軍はフランコ將軍麾下の南軍四千の北上を待つて愈々南北相呼應し最後の總攻擊を開始する作戰と言はれるが北方オヴイエド州東方フランス國境までの一帶が政府軍に屬してゐるのを除けば大體スペイン全土の內東北方西南方面が革命軍に中央並に東南地域が政府軍に分屬してゐると謂はれる、而して革命軍の作戰は南部フランコ將軍麾下の軍隊は主力を西北方に進めトレドを經て西南兩方面から首都マドリッドに進擊しモラ將軍麾下の北軍はグアダラマ峠の政府軍を突破し南北西三方面から首都包圍の陣形を取るものと解される

殘存米第二次發表

一日現在十八地方の分

【東京十一日發】農林省第二次發表、本年八月一日米穀現在高岩手外十七地方分左の如し（單位石）

縣別	八月一日現在	前年同期との比較
岩手	二三七、三二〇	七三、二〇〇增
秋田	六三三、〇三一	一〇〇、八九〇增
山形	八〇〇、六九八	六七〇、九五〇增
福島	四〇一、二六八	二一六、〇五二減
栃木	五七二、六八八	四三、一八〇減
神奈川	八八、一五四	六九、五六九減
福井	三八八、九六八	二三、〇九八減
山梨	八八、四〇三	四一、四九〇減
靜岡	三九〇、九一八	八一、五〇一增
愛知	八三〇、八〇〇	三八、八二一增
京都	三一七、二四七	三二、六六〇增
兵庫	八九七、三二九	二三二、八〇七減
奈良	一〇五、三二〇	一、三二六增
和歌山	一六六、〇六八	七、六七〇減
鳥取	二一一、三八九	八、〇四九增
愛媛	二三六、八〇一	三六、八三一增
鹿兒島	三七八、二三一	〇、四〇〇增
沖繩	九、五〇〇	一、六八八減
計	七、三二八、九七二	六六〇、八二〇增

前回發表せる分との合計は 二二、五四八、〇〇〇 一、六三八、三二三減

臺灣總督武官制
私は何も云はぬ

柳川中將の車中談

【東京十二日發】新臺灣軍司令官柳川平助中將は十一日午後九時東京驛着、梅津次官、西尾參謀次長其他の出迎へを受け原宿の邸宅に入つたが車中臺灣總督武官制に關しては終始沈默を守りつゝ左の如く語つた

私の東京へ歸つて來たのは何でもないのだからお話することは何もない、臺灣の人事問題についても新聞で知つてゐる以外知らない、平塚總務長官には臺北で月末頃上京されることに聞いてゐたが中川總督は上京されるかどうか聞いてゐない、私が總督武官制について何か言つた樣に傳へられるが私個人としては多少意見もあり且つ部內等で話に出たこともあつたかも知れないが外部に向つて誰にも話したことは全くない、十三日陸軍省で畑中將と事務引繼をやるつもりである

畑軍司令官

十五日東京出發

事務引繼を終つて

【東京十二日發】新臺灣軍司令官畑俊六中將は十二日陸軍省に於て前軍司令官柳川中將との間に事務引繼ぎを了したので來る十五日午前九時東京驛發赴任の途に就く事になつた

廣田首相が葉山へ天機奉伺

艦隊歡迎の
赤誠を謝す

酒井海軍武官談

聯合艦隊臺灣訪問の際に於ける全島民の歡迎に對し深く感謝した酒井海軍武官は十二日左の如く語る

今回聯合艦隊の臺灣訪問に際し酷暑の候に拘らず全島官民各位より示された誠意と歡迎に就いては聯合艦隊司令長官始め全艦隊乘員の齊しく感謝せられし所でありまして、殊に各公私團體は申すに及ばず寄港地の各家庭に於て家族的歡待を受けたるは全く將兵が故鄉に歸り親兄弟親友に會つた樣な心地になり、連日夜の猛訓練による疲勞をも忘れて歸り乘艦することとなりました、艦隊は再び訓練に從事することとなりました、艦隊の演習は所謂月々火水木金金でありまして日曜、土曜なしに、國家の皆身命を賭して戰ふの覺悟を固め勇猛訓練に努力致したるは一に全島民の赤誠の發露にして實に感激に堪へざる所であります、茲に諸方各位の御厚意に對し紙面を通し深甚の感謝の意を表する次第であります

天津總領事に
堀內氏任命

【東京十一日發】川越茂氏の後任天津總領事は[illegible]シドニー總領事守島伍郎氏が病氣の爲未だ赴任する事が出來ず久しく空席となつてゐるので有田外相は止むなく最近シドニー總領事に任命した堀內千城氏を天津總領事に起用する事となり十一日の閣議で左の如く正式決定發令された

總領事 堀內千城
天津在勤仰付らる
シドニー在勤被免

尙同時に通商局の新官制で勅任事務官を置く事となり文書課長山形清氏を事務官（二）に任命秋山理信課長に文書課長を任命した

無絃琴

臺北に於けるイタリー領事で[illegible]たるデル・レ氏が、此の程オリムピックのマラソンで現はした日本人の努力に就て、[illegible]府の森村副總督へ左の通り祝詞を述べて來た、曰く「孫、南兩君の素晴らしい成績に對して心から貴下に祝辭を述べたい、之に就ては貴下も同感として確かに多大の誇りを感じて居られるに相違ない▲殊に孫君の悠々たる足取には賞讚の言葉もない、伯林のオリムピック競技中このマラソンこそは眞に私の讚歎と感激とを喚起した競技で、それは單に體力と技術のみの問題ではなく日東スポーツ魂のみの把持する特質である」云々▲お褒めにあづかり少しばかり擽つたいところはあるが、現に角東洋民族の持つ强味と美はしい所とが發揮され、水泳及び陸上の日本男兒の絕對優秀性と相俟つて一大特出を世界スポーツ史上に留め得た事だけは事實だらう

戀愛市場（70）

松波治郎作
宮田彌太朗畫

百萬圓か（五）

一度、見舞に行かずば濟むまいと、プレイ・ガイドの支配人からの註文で、玉井耕吉が、この邸へ行つたのは櫻のほろ／＼散る頃であつた。

「玉井さん、あたし、此の山の上に登つて、一度海を見渡したい、そりや江の島が全く繪のやうに見えてよ」

さう、せがまれて、

「大丈夫ですか？」

と危ぶみながらも、かうなると金持の我儘は、後へは引かれぬので看護婦附添で、玉井が、手を引くやうにして、そろ／＼と裏山を登つたものだつた。

晴れて居た。霞こそかかれ、紺碧の海は、玉井を有頂天にする程素晴しかつた。ヨットの影も三つ四つ見えた。漁船は遠く、江の島の方へ出て居り、逗子不動の邊りには、[illegible]が[illegible]作ら、賑はひに行くのが見られた。投網も、四圍に平素は富士見館の下に、つなぎつ放しになつてゐるボートも、悉く出拂つて居た。

しかし、春とは云へ、既に春とは云へ、山の上の風には、まだ冷たかつた。

不意に、せき出した櫻田かね子を、

「もう、お歸りにならねばいけません」

と、看護婦が、忠告した。

が、かね子の脚には、もはや[illegible]て、歩いて、歸邸するだけの元氣がなかつた。

「あたしお負ひませう」

看護婦は、さう云つて、かね子に背を向けたのである。

しかし、かね子は、その背に[illegible]ようとはしなかつた。[illegible]

玉井は、看護婦の前で、一寸躊躇したのである。

しかし、青年らしい率直さで、

「僕の方が力が強い、さあ、僕が負つてあげませう」

と云つた。

すると、かね子は、蒼白い顏にぽつと櫻を散らし乍ら、

「濟みませんわ」

と、玉井の肩に手をかけたのである。

これは、まるで豫定の行動みたいであつた。

玉井に負ぶさりたい爲めに、山登りを思ひ立ち、それが、うまく行つたやうな、愉快な囁き方を、かね子はしたのである。

玉井は、冷たいかね子の手を、時には痛々しく感じた。

それは、ちらほらと散る櫻の花片が、時たま、頰に觸れる冷たさにも似て居た。

玉井は心臟の鼓動するのを、どうにも仕樣がなかつた。

その夜、かね子は、どうしても玉井の歸京を許さなかつた。

「いいわ、あたしから電話で、會社へはお願ひするから、あたしの傍に居て下さい、ね、玉井さん、夜になると逗子は淋しいのよ」

そして、玉井は、うつら／＼と眠る、かね子の枕許に坐り、波の音を聞いたのである。

「寢んでくれない」

さう、眼を、ぱつちり、開けてかね子が縋んでも、

「なあに、一晩位」

と、なか／＼寢ない玉井であつた。

「金に、たとへ、どの位あるか知らないけれど、不幸な婦人だ」

しみ／＼、寢顏を見て、玉井はさう思つたのである。

「いぢらしい！」

[illegible]たのである。

キング 九月號

驚いた大內容！ 凄じい大賣行！

最高潮の現代小說
深刻・悲痛・面白く大評判
●探偵小說 N2號館の殺人
●愛情悲劇 呼子鳥
●哀愁小說 女よなぜ泣くか
●愛の長篇 光の誘
●社會悲劇 曉は遂げれど
●明朗小說 街の姬君
●笑劇映畫 坊ちゃん重役
●初戀物語 忘られぬ花
●異國悲話 罪人の娘
●人生悲話 友情と戀愛

面白く時代小說
豪快・痛快・奔放・大評判
●[illegible] 嫁入血槍返し
●[illegible] 風雲五十騎
●[illegible] 討手女夫
●[illegible] 旗本船大工
●[illegible] しがらみ
●[illegible] 元祿忠臣藏
●[illegible] 敵討火河原
●[illegible] 信夫の常吉
●[illegible] 暗がりの乙松
●[illegible] 地藏堂の仇討

大滑稽・笑の讀物
愉快々々、一家揃つて腹の底から大笑ひ
●新作落語 粗忽の借物
●滑稽小說 朗らか三銃士
●新作落語 鯛の子
●新作漫談 氣狂ひ沙汰
●滑稽漫談 面白い闘犬の話
●田中絹代と小杉勇の珍問答
●堤眞佐子と林長二郎の珍問答
●鈴木澄子と海江田讓二の珍問答
●黑田記代と佐分利信の珍問答

良縁・出世・特種記事
面白く感激深い、獨特の名記事大評判
●妹の縁談が姉に祟つた話
●是が非でも望まれた嫁の話
●大家の嫁に貰はれた女店員の話
●圍碁名人本因坊秀哉の話
●高橋大將の縁談
●全國警察官の美談佳話
●鏑木清方畫伯の[illegible]
●八十六萬圓稼いだ名馬の話
●關口工學博士の感激實話
●白仁[illegible]明治四偉人の話

口繪・漫畫・大評判

此の外口繪 漫畫 名記事等數十
大當り一萬一千人當選大懸賞もあり

キング九月號 賣切近し!!
大急ぎお求め下さい。（五十錢）

大和撫子の感激！

前畑孃嬉し泣き

八百米繼泳、女子二百平泳制覇に

水上日本萬歲の怒濤

【ベルリン十二日發本社特電】八百米繼泳の輝しい勝利、前畑孃の見事な優勝、今日こそ無敵日本水上軍の實力に完全に世界を壓倒し盡めこのことを歡喜して男女スタンドに殺到つた日本應援團も相つぐ二つの勝利にスッカり醉つてしまつた、萬歲！萬歲！日の丸の旗波が千切れてプールの中へヒラヒラと花吹雪のやうに散つた、前畑孃は[illegible]プールの縁に駈寄つた[illegible]ままで顏をつよつて日本へ[illegible]を報告するやうに頭を下げた、[illegible]白山夫人はじめ女子應援團に一言もいへない、選手觀覽席の外人男女が欄を飛越えて雪崩れ込んだ、前畑孃は水に浸つたまま仲々上れない、漸く控所に戻ると皆で一團となつてワーッと大聲で泣き崩れた、お祝に駈けて來る外國選手達をドアーの外で喰止めてゐる白山夫人は涙で一杯だ

前畑さんの日章旗に非常なもので す、皆さんから頂戴したお守を全部控室まで持つて來てレースに出る間までそれを拔いてお祈りしてゐました、嬉しいので仲々泣き止みません、暫くそーつとして置きませう

午後四時五分プールでは日本繼泳チームのセレモニーが行はれた、輝しい四人の日本男子に純白な服を着た三人の獨逸女性から贈られた月桂冠は晴やかに四人の名を世界に告げる高らかなアナウンス、バンドの奏樂もないのに突如日本應援團が力強い「君ヶ代」を唱ひ出した、皆でスタンドも潰れよとばかり聲の限り唱つてゐる、全くひとりでに日本人の心から湧いて出た祖國の國歌だ、次で前畑孃の表彰式があり醜國の日本婦人達を又泣かせた

（寫眞は前畑孃）

女子二百米平泳決勝

1、前畑秀子（日） 三分三秒六（オリムピック新記錄）

2、ゲネンゲル（獨） 三分四秒二（オリムピック新記錄）

3、セーレンゼン（丁） 三分七秒八

4、ヘルフネル（獨） 三分九秒五

5、ワールベルグ（和） 三分九秒五

6、ストーレイ（英） 三分九秒七

奏樂をも待たず

君ヶ代を齊唱

わが應援團感極まつて

【ベルリン十一日發本社特電】八百米繼泳決勝にコース順ドイツ、日本、英國、洪牙利、米國、加奈陀、支那、佛國の順で遊佐スタートから滑り出しよく五コースのフラナガン（米）に三米抜いたがフラナガンもよく頑張つて遊佐を追ひ、二番の杉浦はマシオニスを更に一米引離した、米國に次いでは洪牙利のアベイネルスが十米の差で追撃する、三番の田口は益々ピッチをあげて米國のウォルフを十米拔いてトップを切り、ラストの新井は豫約の如く飛沫をあげてメディカの追撃をものともせず、二十米の大差で日本大勝した、メディカに次いで十五米の差で洪牙利のチックがゴールに入る、滿場の觀衆は我選手の力泳振に惜しみなく拍手を浴びせた、日本チームは世界並びにオリムピック新記錄を作つて堂々優勝、米國二着、洪牙利三着となつた、三國の選手がプールに向つて起立すると我が應援團は感極まつてバンドの奏樂もなく國旗掲揚の準備もされてゐないにも拘らず君ヶ代を齊唱したので二萬餘の大觀衆も立ち上つて日本の優勝に敬意を表した

“何とも言へない”

殊勳の前畑孃語る

【ベルリン・オリムピック・スタヂアム同盟特派員十一日發】當日優勝を遂げた前畑秀子孃は語る（ゲネンゲル孃と並んで泳いだの でよく競り合ふことが出來まし た、責任を果した事が何とも言へない程滿足です、タイムは惡い方落付いてやつたつもりです

わが河西アナ君

血涙の絶叫

“スイッチを切るナ”

【東京十二日發本社特電】前畑孃が二百米平泳決勝で優勝し女子軍最初の輝やかしい大日章旗がベルリンの空に上つたのだ、そして河西アナウンサーは我前畑孃と獨のゲネンゲルの血を吐く歴史的競泳に我放送史を飾る之も歴史的なる感激の放送をして全日本のラヂオファンの心臓を掻きむしつたのだ、そして終に放送時間の切れんとする時「スヰッチを切らないで十分間待つて下さい」と絶叫數回、日本の遞信省を歎願して時間延長の處置をした、河西アナの悽愴の[illegible]に我ラヂオファンは心から感謝の涙を送つた、十一日午後十一時オリムピックよりの放送に乘つて河西アナの名調が聞えた、八百米リレーに日本軍が世界新記錄で優勝した興奮のまだ醒めやらぬ裡、女子二百米平泳決勝で我前畑孃とドイツのゲネンゲルとの一騎打ちを殘して放送の締切時間午後十一時は刻々迫つた、十一時五十分二百米平泳決勝のコース順が決つた、ファンの興奮は沸騰點を突破せんばかりに刻々迫る、河西アナ悲壯な聲でだが五十五分…六分…七分と時間は…「どうぞスヰッチを切らないで下さい、後十分位で結果が分ります 日本女性が始めてメーンマストに大日章旗を揭げるか、揭げないかの瀬戸際です、其まま切らずに待つて下さい」と絶叫數回、日本放送協會の延長を歎願する、切るか、切らぬか、全日本の耳は固唾をのんだ、午前零時スタートは切られた放送は其ままだ「六コースの前畑孃、七コースのゲンネンゲルを早くもワンストロークをリード只今五十米のターンとドイツ選手の沸き立つ應援歡聲の中に力強い河西の聲だ、聞く者は手に汗を握つて全身を耳にして河西の聲をキャッチする、百五十米ワンストロークの差で兩孃は競つてゐる、愈々最後の五十米スタンドは火のついた様な叫び、「後四十米…三十米…前畑危い！前畑危い！前畑頑張れ、頑張れ、日本前畑頑張れ、頑張れ！前畑ワンストロークリードしてゐます」レースのエキサイトを其のまま河西君は涙の絶叫だ「後一米…後半米…前畑勝つた！勝つた！勝つた」感極まつて涙聲だ「前畑さん有難う、優勝しました、女子放送では始めて揚がる大日章旗です、前畑さんゴールでゲネンゲル孃とにつこり笑つて握手してゐます」かくて延長九分スイッチは切られ歴史的大放送は終つた

前畑最後の力泳

見事にゲ孃を拔く

【ベルリン十一日發本社特電】女子二百米平泳決勝で前畑は六コース、ドイツのゲネンゲルは七コースと並び、唯一の好敵手と隣合せたスタートに切られた、廿米でもう前畑とゲネンゲルが群を拔き早くも二人限りのレースとなり五十米のターンは全く同時、百米は前畑稍々先んじたがゲネンゲルは少しも讓らず猛烈に追下つて來る、最後の五十米だ、最後のターンでは前畑やゝゲネンゲルを抑へて更に頑張り三米程引離す、ゲネンゲルもさる者最後の二十米決にかく力泳再び迫るかと見えたが前畑の力や勝りけんラストも利いて度々ゲネンゲルを引離し三分三秒六のオリムピック新記錄を出した

四百米決勝には

全勝を期す

松澤監督の意氣軒昂

【ベルリン十一日發本社特電】八百米リレーに世界新記錄で優勝してすつかり氣を良くした松澤監督は語る 新記錄で優勝出來たことに滿足、豫想通りとは云へ實に滿足である、米國チームは日本が[illegible]より更に低調で我軍の好敵手の爲め惜んでも餘りある、十二日は四百米の決勝があるが今日（十一日）の兩決勝で鵜藤、牧野共に一位に入り根上も今日は三着だつたが之も力を出し切つて居ないので好調に入れば完勝も不可能ではない

宿怨の四百米（自由型）

今度こそ雪辱！

水上競技第五日豫想

【ベルリン十二日發本社特電】水上第五日は十二日午前八時二十分（臺灣午後三時二十分）女子ダイビングから開始され午後四時二十分の水泳で終了するが、この日いよいよ四百米自由型決勝が行はれる 今度こそ日章旗が期待されるのだ

女子ダイビング には大澤政代、香野夫佐子兩選手が出場するが、傳統的覇權を持つ米のロールス、ゲストリング、ヒルのトリオが一位から三位まで獨占し、ベルリン到着以來めきめきと進歩を見せて來た我大澤、香野兩孃と獨のニンシュ、ダウェル、ラング、ハインツ二等が之に續くものと思はれる 我兩孃は豫選突破に一歩の進境を示せば四位に三位に食入みも豫想されよう

百米背泳 豫選では第一組で早くも日本のナンバーワン清川と米のキーファーが顏を合せてゐるが、兩者入選は問題なく之に獨のシュワルツ續き、第三組では兒島と米のヴァンデウエー、第五組では我吉田の獨擅場で、日米六名は悠々豫選を通過し準決勝に進む事とならう

女子四百 米繼泳決勝には日本は小島、吉田、竹村、守岡、松村の五選手の内から四人を選ぶ事となるが、日本チームの出場する第二組には百米の勇者マステンブローク始めデン・オウデン、ワグネル等の優秀を擁するオランダが居り、其一位は動かず、二位には百米に二位となつたアーレントをアンカーとするドイツだらうので、我日本は結局三位をねらふの外ない所である、第一組では米が第一位、次いで英國、カナダが決勝に殘る事とならう

四百米自由型 決勝は日本の名聲回復の一戰である、我三鐵[illegible]、根上、牧野の三本の日章旗も決して野望とはいへないが、米國のメディカに拔き打ち的に一着を奪はれないとも限らず、又日米以外を他所に伊の「ベテラン」タリスが秘かに王座をねらつてをり四百米は火の出るやうな大接戰となるか、日米兩國の一位は動かず二、三、四位は根上、牧野、メディカ、フラナガンの激烈な競り合となり、僅かな差で順位決定するものと豫想される

女子百米 背泳準決勝は昨日第一豫選擧行の豫定だつたが、中止となり、僅かな差で[illegible]

[illegible]決勝を擧行する事となつた、日本選手出場せず百米自由型に優勝したオランダのマステンブロークの一人舞臺となり、米のモトリッヂ、ブリッヂエス、獨のルブケ、獨のマッチイ等が決勝に殘る事とならう

[illegible]ーク、オランダ、ブラジル、スエーデンの六國でスタートは日本は第三コースでチェッコ、デンマークに追縋したが七分三秒のタイムで第三位となり十二日の敗者戰に出場することになつた

1、和蘭 六分五九秒〇

2、伯剌西爾 七分一秒三

3、日本 七分三秒〇

4、丁抹

5、チェッコ

6、瑞典

拳鬪

頤に強打を送り

橋岡堂々と勝つ

永松のストレートも冴ゆ

【ベルリン十一日發本社特電】拳鬪ライト級第一回戰わが永松對チトリーのファイトは第一ラウンドでチトリーは左右スウイングを揮つて出たが永松左右のストレートよく入る、チトリーは永松のバックハンドベルトをするラフな戰ひ七回に及びチトリーは遂に反則を宣せらる

△…フェザーの宮間は右ストレートからついでボデー・ブローで攻めアリエタも左右スウイングを揮つての應酬接戰であつたが遂にアリエタは僅少の差で判定勝となる

△…バンタムの橋岡はワン・ツー・ストレートで敵の顎を攻め、優勢裡に戰を進めクルメンのスウインゲをアウト・ボックスして判定勝

第二日は午後三時よりドイツ・ホールで擧行された

バンタム級一回戰 橋岡俊平（日） （判定 クンメル（獨））

ライト級一回戰 永松英吉（日） （反則 チトリー（チェッコ））

フェザー級一回戰 アリエタ ウルグワイ （判定）宮間佐治郎（日）

香野孃突然

中耳炎に罹る

【ベルリン十一日發本社特電】女子ダイヴィングを十二日に控へてわが飛込陣のホープ香野夫佐子孃は中耳炎に罹り出場を危ぶまれるに至つた

體操

技は午後三時より野外劇場にて行はれ日本は第九位となつた、順位左の如く發表された

1、獨逸 七一九點二九六

2、瑞西 七一五點九三六

3、芬蘭 六九六點七六八

4、チェッコ

5、伊國

6、ユーゴー

× × ×

9、日本 五七〇點八二九

籠球

日本惜敗

松井の長投も遂に及ばず

【ベルリン十一日發本社特電】籠球第二回戰日本對メキシコの試合は【前半】日本は中江、鵜飼、宗像の速攻ゴールで七對零と離したが、12分には逆に九對八とリードを奪はれ結局メキシコ四點のリードでハーフタイム【後半】日本は横山宗像を入れて奮戰、18分には松井のロング・シュート極まつて二十對十七と三點の差に詰めたが、メキシコ又ゴールを重ねて六點の差となり、以後一進一退結局二十八對二十三にてメキシコ勝つ

墨國			日本
28	10—15		23
	12—8		

フオア豫選

比律賓 33—21 エストニア

伊國 27—19 秘利

第一組…は日本、チェッコ、デン[illegible]

水球

リーグ戰A組

洪牙利 3（2—1／1—0）0 白耳義

歩一の兵隊さん

度々人命救助

新店溪は危險

臺北州文山郡新店庄[illegible]附近の新店溪は危險[illegible]人の立入りも禁止して居るにも拘らず河中に墜落し溺死する者があるので[illegible]は今後絶對に立入らぬよう一般の注意を喚起して居るが左の溺水者救助表彰は何れも[illegible]表彰されたものである

一、八月午前九時頃臺北市[illegible]五三氏名不明の十四歳位の本島人男兒が[illegible]作業中過つて[illegible]前の河中に墜落、溺死せんとして居るのを第六中隊上等兵[illegible]野米治、第八中隊一等兵村岡明助の兩名が發見し河中に飛込み見事に救助した

二、同日午後四時頃臺北市八甲町一ノ二〇永吉[illegible]氏及び其の息子[illegible]同じく作業中[illegible]

三、九月午後二時頃三十歳位の子供連れ婦人が同じ場所で溺水して居るのを發見した第九中隊[illegible]上川[illegible]等が河中に躍り込み兩名を救助した

[illegible]の[illegible]救助の兵隊さん六名は十二日[illegible]より表彰される筈である

厦門に商業學校

是非欲しい

廣東丸で來臺した旭瀛書院校長談

【基隆電話】廣東丸で[illegible]は十二日朝基隆に入港した同船でやつて來た厦門日本人小學校及び旭瀛書院校長[illegible]氏は左の如く語つた

厦門に商業學校を作る計畫で[illegible]總督府と打合せの爲めやつて來た、經費の[illegible]財團法人となるかそれとも[illegible]になるか一切判らないが[illegible]校はなるべく早目にして來年度から[illegible]と思つてゐる[illegible]補習教育をやつてゐる[illegible]の[illegible]ある、[illegible]商業學校を作る計畫を[illegible]てゐる[illegible]方面から支那人を教育して日支親善に寄與したいものである

[illegible]氏は厦門[illegible]州方面のスケッチ旅行に赴いてゐたもので[illegible]

入港の伏見丸に

疑似天然痘患者？

港務部で嚴重防疫陣

【基隆電話】[illegible]十一日[illegible]伏見丸は[illegible]十二日[illegible]下り伏見丸は[illegible]入港したが[illegible]疑似天然痘に罹つたとの[illegible]あり、港務部では[illegible]で乘客八百餘名[illegible]

遭難のメナド人

漸く送還

[illegible]セレベスの[illegible]遭難し死に瀕して居た所を[illegible]の第五成田丸によつて九死に一生を得た蘭領セレベス島メナド[illegible]人家族[illegible]名は[illegible]に收容され、其後の處置について[illegible]

詐欺漢鈴木

送局さる

[illegible]既報不正瓦斯營業に關し全島及び全國を股にかけ一萬數千圓の詐欺を働いた金右衛門こと鈴木年四郎（[illegible]）は去月[illegible]で逮捕されて以來州刑事課[illegible]の手で取調べ中の處取調べ一段落となり十二日午前詐欺の罪名で一件書類と共に送局された

本町の失火は

御燈明が因

十一日夕刻本町二ノ一九株式會社[illegible]飯島商店飯島喜一郎方及び隣家[illegible]永戸商店永戸精一方の火災に關し其の原因につき當局の取調べにより[illegible]の如く飯島方の二階に祀つてあつた[illegible]御燈明が[illegible]事が判明した

保險詐欺犯に

附帶控訴

臺南州北門郡佳里街[illegible]が十一日[illegible]保險金詐欺[illegible]控訴[illegible]

解暴風警報

臺北測候所[illegible]發表、第二區（東部）の警報を解く、七四二粍の颱風は今朝五時臺灣東南方二〇〇粁の海上にあり西北西に進み次第に本島より遠ざかりつつあり

年四月[illegible]死ぬと同時に保險金を[illegible]受け山分したものである

[illegible]

メガホン塔

謝近火御見舞

昨夜六時二十分弊店より出火の際は早速御馳付下され消防に御盡力に預り有難く厚く御禮申上候就ては軍隊及在郷軍人消防組青訓生青年團報國團其他公私諸賢の御出動に依り延燒一戸にて鎮火仕候は偏に各位の御助力の賜と深謝奉候御近所は申すまでもなく一々拜趨御禮可申述筈の所不取敢以紙上御禮申上候

臺北市本町二丁目十九番地

飯島商店 飯島喜一郎

謝類燒御見舞

臺北市本町二丁目

永戸商店 永戸精一

謝近火御見舞

臺北市京町一丁目

關屋小兒科醫院

謝近火御見舞

一六軒

謝近火御見舞

江里口商會

謝近火御見舞

株式會社 日米商店臺灣支店

謝近火御見舞

明治生命臺北出張所

臺日案内

內地土產 パインアップル

桐田の冷西瓜

芭蕉煎餅 下江商店

寫眞

寫眞機と材料の御用は

時計眼鏡

新カメラ入荷特賣

メガネ專門は和田

メガネ專門 日光堂

メガネ專門 金光堂

料理屋

壽司天ぷら 魚文

菓子商

辨金本家

染物洗張

弁天 一圓より

治療所

難病治療

腕ろく膜 地磁の灸

雜件

瓦斯コークス

コークスと木炭

電話 商品券

平戸の揩味噌

九官鳥 目白

秋蒔種子 新荷着

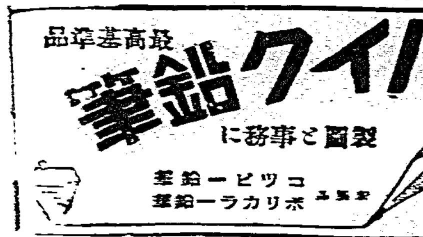
軍犬

樺山アパート

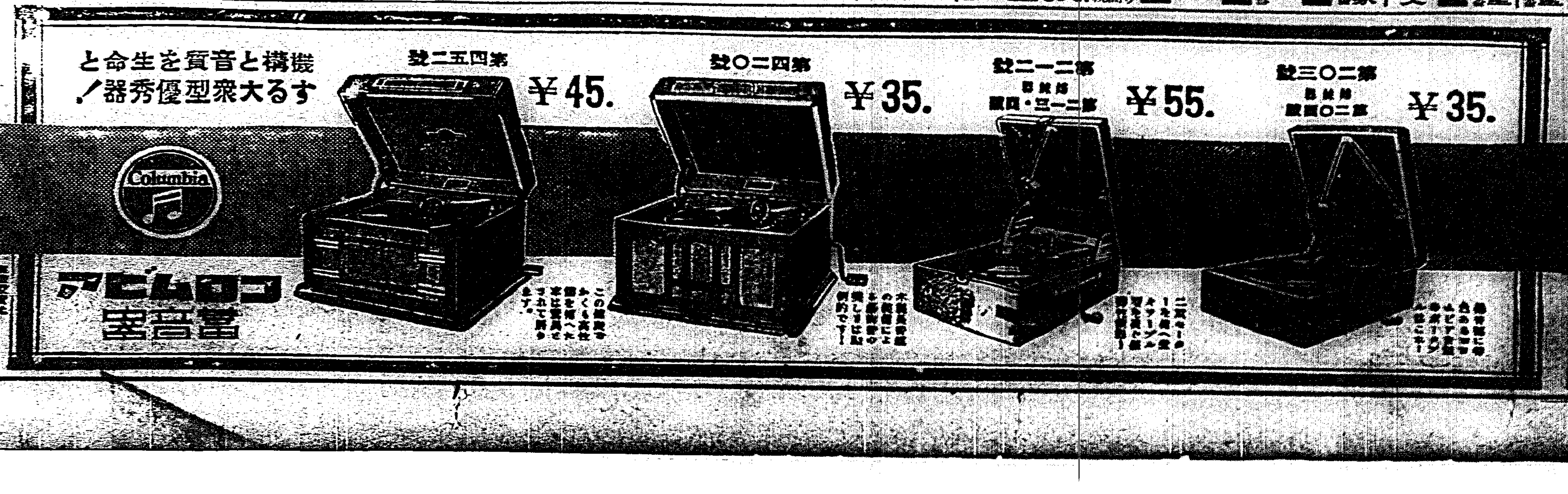
花輪

商品券と電話賣買

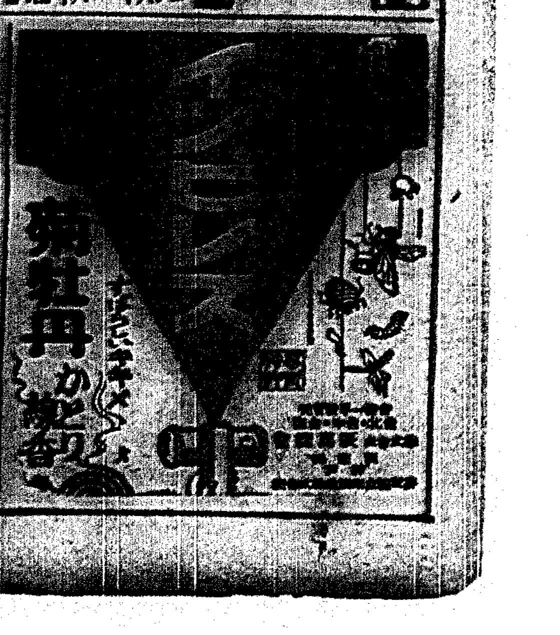
綿大安賣



最高至上品 パイク鉛筆 製圖と事務に コッピー鉛筆 ポリカラー鉛筆 元賣 [illegible]株式會社



機構と音質と生命と するる大衆型優秀器！ 第四二五號 ¥45. 第四〇二號 ¥35. 第二一二號 ¥55. 第二〇三號 ¥35. コロムビア 蓄音器



御殿女中（8）

（舞臺上演）邦枝完二作

神保朋世畫

生娘（九）

そこにどれだけの時が經つたかそれも知らず、夢中で「――」倒れてゐた庄吉は、ふと地の底に引き入れられて行くやうな恐ろしさを感じて眼を開けた。が、全身は痺れ、と共に立つことが出來なかつた。

「もし、若い衆。お氣がつかれたか。」

「――」

「さ、お氣がつかれたら、獨つこれを飲んだがよい。」

この聲を聞くと庄吉は、漸く我に返つて邊りを見廻した。そこには一人の角力のやうに逞しい仲間を供に連れた二十六七の婦人が、印籠から取出した一粒の丸藥を手に載せて、ぢつと庄吉の顏を見守つてゐた。武家の奥方然とした身装を纏つてゐるために、如何なる素性かはつきり知ることが出來なかつたが、片外記の姿から臈たけた容は、下町邊りでは滅多に見られる顏ではなかつた。

「これ、早う飲みやらぬか。」

「は、はい。」

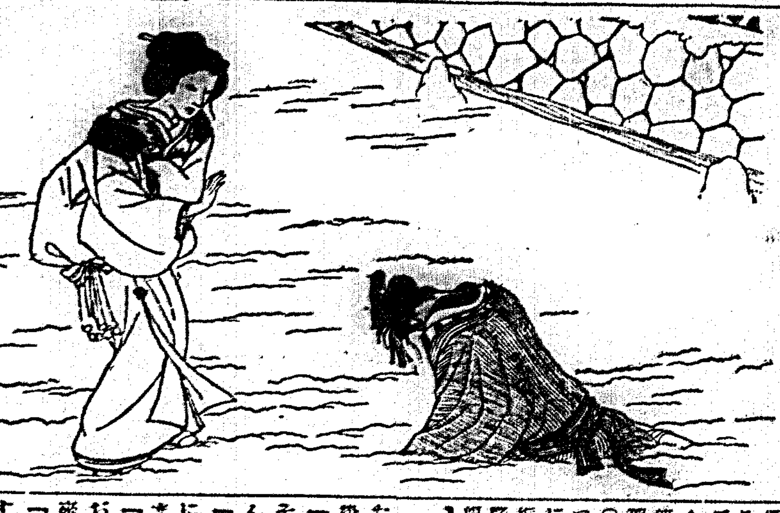
「御遠慮はないが、まだ人の噛まない解毒藥がある。これを水の代りにして飲みや。」

「有難う存じます。どちらの奥方樣か存じませぬが、勿體ならぬ身に御親切を。……」

「いいえ。そのお禮はいらぬこと。それよりも、しつかり氣附の藥を。――」

「はい。頂戴いたします。」

藥を含んだ庄吉の口には、續くにあとから細い指先で丸藥が投げ込まれた。



「噛まずともよいぞ。そのまま一息に。――」

口中に溶けた藥と共に、庄吉はぐつと丸藥を飲み干した。それは[illegible]に奉公して、長年本家の伊丹屋へ出入りして來た庄吉にも、嗅いだ事のない薫香りの高い丸藥であつた。

「どうぢや。人心地がついたであらう。」

「はい。」

片外記は飛天の蒔繪をした印籠の蓋を、やがて靜かにし終ると、如何にも滿足さうに頷いた。

「したが、わらはが通り合せたのは、そなたの運の強いところぢや。もしもこのまま半時も倒れて居つたら、命は絶えてゐたかも知れぬぞえ。」

「何とも御禮の申上げやうがございません。」

「いや／＼、禮などに無用のことぢや。――しかしそなたは、町人に似氣なきよい器量。……」

「旦那樣。」

今まで婦人の背後に蹲まつてゐた仲間が、急き立てるやうに聲を掛けた。

「よい。判つてゐます。それよりそなた何處ぞへ行つて、駕籠を呼んで來や。」

「お言葉ではございますが、駕籠にやア及びますまい。手前がこのまま背負つて。……」

「これ、なんといふ口の利きやうぢや。よいから早う駕籠を呼んで來や。」

「へえ。お言葉はよろしうございますか。」

「宅には及ばぬ。そちの戻つて來るまで、わらはがここで介抱してゐる程に、少しも早う。」

「へえ。」

仲間は何やら不滿らしい舌打をしながら、それでも主人の命とあつては拒むこともならず、雪道を諏田樣の方へと駆けて行つた。

仲間の影が堀川邸の土塀の角に消えてしまふと、片外記は再び庄吉に呼び掛けた。

「もう暫らくの辛抱ぢや、駕籠も來るまでさうしてゐや。」

「旦那樣。――」

庄吉はゆる／＼仲間の背後を凝視して、旦那樣と呼んで見た。

「何んぢや。」

「手前はもはや、大丈夫でございますゆゑ、ここから歩いてまゐります。」

「いえ／＼それにはならぬ。長い間行倒れになつてゐたそなたぞ、折角拾つておきながら、このままお歸へしては、佛作つて魂入れぬも同じこと。……」

今週の映畫

松竹オール・トーキー

總州俠客傳

十三日よりタイゲキ

▲松竹合同オール・トーキーで監督は秋山耕作、撮影は松山公平、坂東好太郎、坪井哲、飯塚敏子、坂東新八郎、阪東橘之助、花岡菊子、高松錦之助等の出演になる義に勇む俠客もの、お向きの溜飲の下る樣な颯爽たる物語は、時代物ファンの胸を躍すことだらう

▲一宿一飯の義理から小諸の仁太郎（坂東好太郎）は飯岡助五郎（志賀靖郎）に頼まれて、笹川の繁藏（坪井哲）を斬り、その首を持ち歸つた。佛となつた繁藏の首を足蹴にし、背後まで吐きかけての無禮振りに怒つて助五郎一家を尻目に繁藏の首を持つて笹川の家を訪れ親分の死に逢うた笹川一家では勢力富五郎、清瀧新八郎、潮來の佐吉（坂東橘之助）夏目の新助（山路義人）等が親分の仇を取るべく乘り込まうとしてゐる時、携へた繁藏の首を差出す仁太郎は自分が助五郎への仁義のため斬つた事を告白

▲望みとあらば勝負もいとはない覺悟だと云つた、然し今の勢力達はそれよりも先づ弔合戰と出發したが敗、勢力等が傷ついて一家は四散、助五郎一家は娘おみよ（飯塚敏子）を亡き者にせんとして押し寄せた、仁太郎は太郎吉とおみよを守る佐吉と四人で落ちのびた

▲その後助五郎の笹川方への追及激しく勢力は傷ついた身體を水車小屋に、仁太郎おみよ等は屋根裏に、そして父を斬つた仇である仁太郎に何時かおみよは戀を感じて行つた、おみよを女房にと樂しんでゐた勢力は、仁太郎にかたむいてゐるおみよを知ると心穩かでない日を送つてゐたが、遂に仁太郎との確執も致命的なものになつた時、哀しい戀におみよは自刄、折柄遂に新助の手引で助五郎一家の討手

▲死を決して富五郎の手を握る仁太郎に「富五郎どん、お互にもう何一つ思ひ殘す事アねえ」「よく云つて呉れた仁太郎どん、死ぬまで離さねえぞ」と固く握り返した、「さらば行かうぜそれが繁藏親分やおみよさんへの一番の餞けだ」と必死を賭して立つ勢力富五郎と小諸の仁太郎が目ざすはただ飯岡の助五郎、斬り込む姿は狂ふ猛虎のやうであつた

▲同時上映は――松竹大船オールトーキー「愛の陣地」（[illegible]・桑野通子主演）及び松竹トーキー「隣りの八重ちゃん」―主演は總州俠客傳―

公開欄

▲本欄ニ投書ハ讀者の自由論理市街は不可▲行數は十五字詰十行以内▲匿名、住所、氏名は明記

所謂請願運動

虎尾街　憤慨生

◇凡そ公民として先覺者としてその筋に請願運動を起すやうな場合には少くとも有識者の問題にして動機純眞なる事、その然る地方民論の爲にして國家の福利たる事を堅く信ずるものでなくてはならぬ

◇然るに所謂請願運動なるものが一部人士の賣名に利用されれば認識不足の甚しいもの、何等研究も知識も求めようともせずして世を騷がし國家を誤らしむるものあるが如きは誠に堪へない次第である

◇聞く所に依れば東石郡嘉義郡の如き其運動者中にも何等自信なしと公言し居るものも有るのみならず一市六街の名を冒用し虎尾、北港兩街民の反對を買ふや八十萬住民の總意と改稱、聞其他の役員名等何等承諾を得ずして名を連ね、徒らに當局を騷ぎつつあるに過ぎぬと言ふ、果して然りや

◇吾人の聞く所に據れば北港、虎尾兩街民は既に海口に出張、種々調査研究しつつも鳴りを鎭め待機してゐると言ふ、佐々木大島の北岸を埋立つれば土砂の爲めに港口を堆積せしむる事もなく天の成せる良港たり得べしと信じ之を天下に紹介し一日も速かに築港する事は國家の急務とは認識しつつも東石築港の爲に[illegible]たりとか

◇自ら堅く信じ[illegible]ものであり地方に對しても不忠實、不誠意、國家に對しても忠なる所以でない、況んや我等一部人士の暴に反感を抱くが如き男子の執るべき手段ではあるまいと同時に好個目から何でも[illegible]反なる者の反省を求めなければならぬ

◇嘉義公民生の説に共鳴、冒瀆とは考へつつ茲に再録する次第である

新刊紹介

◆初等音樂講座（堀内敬三・弘田龍太郎・宮原禎次共著）ＪＯＡＫ　ＢＫより全國に放送せる堀内・弘田・宮原三氏の「初等音樂講座」を一冊にまとめたもので、音樂の讀み方、樂曲の形式、音樂の表現方法の三篇をそれ／＼分擔し、幾多の樂譜を挿入してきはめてわかりやすく、親切に解説してある、讀者は本書の熟讀によつて如何ばかり音樂の知識を得ることであらう、印刷もきはめて鮮明で良書として推薦するに値する（菊判上製二五六頁定價一圓東京市麹町區内幸町一丁目放送ビル日本放送出版協會）

◆國語講習所教育の實際（宋蒼子著）臺灣における國語講習所の普及を目的とする著書で、教育の目標と手段、教育の實際の兩編に於てきはめてわかりよく論述し、卷末六十六頁にわたつて教育資料を集録してゐる（四六判クロース裝二六頁定價一圓八十錢市内臺北第一師範附屬公學校内光昭會出版部）

◆急迫せる日露の危機（根村正位著）革命の疲弊困憊より漸く救はれ露國内的經濟力の復活を見るや、急速に極東に大兵を集中し、ひたむきに軍備の侵略を強化しとげんとする露國、不拔の防禦トーチカ一千の飛行機、二千の戰車、二十萬の赤軍……正に日露の關係に切迫してゐる、又露共東亞を策動せしめてゐるこの危險物の正體を暴露し併せて國防を統一してこの危機に備へるため[illegible]ところである（四六判並製二百頁定價[illegible]）

月經不順

月經寡少、卵巣機能障害
結婚期前後の神經障害

武田長兵衛商店　品質保證

卵巣實質ホルモン

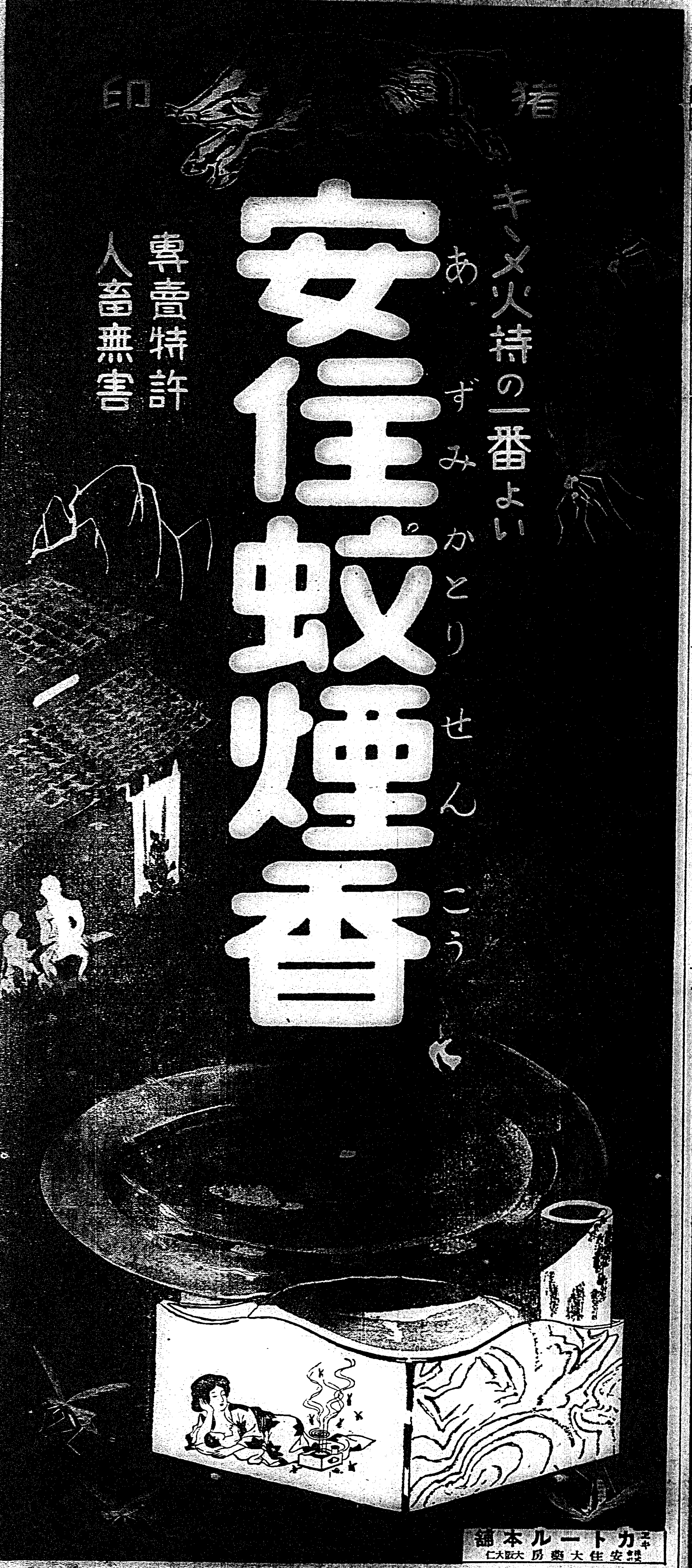
オオホルミン

特に、四・五十歳前後に來る―
下腹痛、腰痛、頭痛、心悸亢進、發汗、逆上、肥滿症、眩暈、耳鳴り、その他生殖腺ホルモン不足減退に基く諸疾患に奏効す。

オオホルミンは卵巣實質ホルモン製劑にして卵巣ホルモンの分泌不足、減退、缺落等に由來する諸種生殖器系等全身的諸症に適用せらる。

[illegible]

發賣元　大阪市道修町　武田長兵衛商店
臺灣代理店　[illegible]　小西新兵衛商店
製造元　[illegible]　帝國社臟器藥研究所



猪印
キメ、火持の一番よい
安住蚊取線香
あずみかとりせんこう
專賣特許
人畜無害
カトール本舗
製　安住大藥房　大阪

銘酒
踊る手拍子よ
瀧花本家

へ
くい（悔）を貽すな
ポンポを忘れ
樂しい山やら
海への旅へ
四〇錢
六〇錢
一圓五〇錢

重要國策先議方針
名實均見推翻
概算審議藏相各相折衝

東京十二日電。久停頓中之國策審議。照十一日閣議上。馬場藏相所要望。擬待各省一般豫算概算書齊出。自本月末。乃至來月匆々再開。故國策閣議再開前。馬場藏相。待來十七、八日頃。各省豫算概算書齊出。明年度歲入均衡料及。直與各省大臣另行折衝。卽除不提出國策之新田藏相外。與全閣僚會見。自財政中心主義的立場。而顧各種國策案之取捨選擇。務期折衝得遂。並求諒解。以臨國策閣議。於是今後國策決定方針。全然移於馬場藏相中心。且對母木遞相。平生文相等雖有要望。重要國策。不行先議。乃合一般豫算案審查。而爲決定國策項目先決之意。完全拋棄。如照調查局先審查。內閣三長官之意見者。只對藏相之豫算編成方針。爲若干參考之程度。事實上、上述所無觀。唯與例年之豫算編成異者。從來大藏省主計局長。與各省會計課長之折衝。關國策案。移歸藏相。與各省大臣之折衝。且豫早其時期。所爲廣田內閣之壽期的方針。而宣傳之國策先決方針。名實俱見推翻云。

電力國營案
反對運動
電氣協委員會

東京十二日電。電力國營問題所關。電氣協會。十一日午後。在丸內電氣俱樂部。開電力問題調査中央委員會。協議今後對策。卽今後對政府國營案。反對運動。務使有效。可決三項如左。

一、設特別委員會。研究政府國營案對策。

一、設法對一般國民。闡明本問題眞相。（印小冊子講演等）

一、開適時臨時總會。

外交國策既立
不須再行檢討
寺內陸相表明所信

東京十二日電。庶政一新之國策決定所關。最近政界各方面。皆要望先決定其爲基調之外交國策。其中尤趨於庶政一新國策決定。巨額軍事費。外交方針再檢討。然寺內陸相。於外交方針之根幹。既已確立不能同意此等主張之信念特堅。卽據陸軍見解。外交照其方針。陸海外關係當局。正欲協力。以奉外交之實。乃不知事情者。徒事非難。外交政策。大難運川。因求政黨。其他言動自重。寺內陸相。十二日午後。在官邸直明所信。及國策決定案急不可缺之所以大意如左。

或謂外交國策之樹立。爲刻下之急務。然余不解其眞意。外交國策。豈非樹立。而著著攻效耶外交國策。與國防充實在不可分之關係。無力之外交。有何作用耶。有力之外交。卽不事喊爭之意也。顧國防必要國內產業工業之強力。又國策之決定。尤當先決。國策云者。顧現下之狀勢。不得不行是也不得不行之國策、先行決定。而後遂行。然謂款僅有此。明年度。只此可遂行。後延之次年度。則有可解。自入閣當初。余決意已堅也云々。

時局問題
絕對不言
柳川中將入京

東京十二日電。前臺灣軍司令官柳川平助中將。十一日午後九時。到東京驛。梅津次官。西尾參謀次長其他諸人出迎。入旅宿親戚宅。車中關於東京及時局問題。絕對緘口。其他有語如左。余歸東京。則無他事。從無是言。臺灣人事問題。除閱報所知以外。則無所知。關乎塚總務長官。爲臺拓問題。月末頃上京。中川總督上京與否。所未之聞。或傳余就總督武官制。有作何說。顧余個人。固有多少意見。且部內等或別有話。亦未可知。然未嘗告諸外部。十二日。且在陸軍省。與畑中將。引繼事務云々。

無所得言
甚然滿足
前畑秀子孃談

伯林十一日電。旣遂宿望之前畑秀子孃。有語如左與倪璐推擊蛙泳。得以相競。而余其責任。大得滿足。

東石郡產米
二次總會

東石郡產米改善協會。第二回總會。去十日午前十時。開於州會議室。當日州江副技手。田中郡守。小田庶務課長。德永技手及各街庄長。協會員等。多數臨席。先由協會長郡守述開會之辭。次附議左記諸事項。及對東石產米以後須要極力改良栽培法。或收穫後之操作以及圖謀販賣統制上之重要問題。欲乘東石米之聲價。一同熱心討論。至正午閉會。▲協議事項。一、昭和十年度歲出入並事業報告。二、昭和十一年度歲入出豫算並事業計畫。卽對稗及異品種除去獎勵。須要開催產米改善懇話會。觀察先進地方。對東石產米宣傳。東石米ノ格上。實施獎勵。同情乾燥場要增設等。

財務局長
晉京展期

嶺田財務局長。爲臺拓創立委員。本擬出席來二十四五兩日。在東京所開創立總會。嗣因總督府四度豫算。已屆編成期。不許其離臺。故晉京中止。同局長之晉京。當在豫算編成後。擬于九月中旬以後去

板橋方委
事務磋商詳誌

海山郡板橋街方面委員事務磋商會。月十一日午後一時。開於板橋公會堂。檯上有郡阪崎街庄主任。及方委區總代部落會役員等。多數列席。首由從川街長叙禮。次街社會主事林永寧氏。報告六月末街方面委員辦理件數計二百十一件。其次報告施米狀況。及貧困者異動所關。次移入協議事項。

一、部落集會所建設所關。本街各部落設置集會所部落內各種之集會並冠婚葬祭之行事。又國語講習所等利用集合。文化向上娛樂之中心機關。要備付新聞蓄音器ラヂオ等。建設明朗部落。由本街補助建設費。最高限度三百圓。若建設費六百圓以下者。則補助半額。得滿場一致決定本年內建設完竣。

二、部落懇談會開催所關。一、利用農村閑暇。開懇談會。以振興敎化。決定九月一日起。另訂日程。

三、助成會員募集之件。各區總代及方面委員。協力勸誘。

四、昭和十一年度助成會費徵收。納入通知書。當戶稅納入令書。一齊送付於各區總代。配付於納入者。

五、中元祭典之改善所關。決議對各部落全部。改訂爲舊七月十五日祭典。而板橋慈惠宮大衆廟集廳祠廟祭。四廟。聯合祭典決定自明年起。改訂爲舊十月十五日。以慈惠宮媽祖爲主。大衆爺集靈公義勇公等合祭爲從。得滿場一致贊成。

六、墓地美化所關現在見使用墓地狀態頹墮。一門之使用。面積甚廣。墓標以外。濫立后土。致墓地狹隘。欲圖美化及緩和墓地之狹隘。卽將后土廢止。其費用由建一土地公廟。使用墓地二坪者。徵收金五拾錢。若超過二坪以上者。每坪金五十錢。死亡者十六歲以下免除。決定自來九月一日起實施。概照原案可決。次由社後農事實行組合長黃福君。報告出席國民精神作興協議會所提出答申案。詳細講演。終由從川街長。述閉會辭。四時許散會。

大溪迎神
異常熱鬧

既報大溪郡大溪街普濟堂文衡聖帝祭典。爲舊曆六月二十四日。是日午前九時起。神輿繞境。路關照例。由廟出發。經公園轉出新街。月眉。田心子。尾寮。頭寮。埔尾內柵。午後四時入街回廟。參加團體。凡二十餘團。有三居新勝社。共樂軒之什音及花籃。以少女多數肩挑行列。而大有社之洋樂隊三十餘組。又有烏塗窟園之小兒獅陣。興安。同人協義。永安。樂安其他各社之音樂鑼鼓隊行。蜿蜒數里之途。上下兩街。各廟演戲。是日爲農村閑散期。觀衆比較例年倍加。街路擁擠不開。不下五萬餘人。閑恒例之披枷裏面諸惡習。本年得當街方面委員。溪聲俱樂部。青年團極力宣傳廢止。

警報解除

臺北測候所。于十二日午前九時二十分發表。颱風中心。在北緯二十度。東經百二十度半。氣壓七百四十二耗。進向西北西。時速二十粁。今朝五時。在鵝鑾鼻之南方二百粁海上。漸離本島。解除第二區（東部）之警戒。

蓬萊下落圓糯昂騰
兩者價差漸次接近
圓糯賤時農家閉糶

期米中先限。八月一日新甫發會當時。其稍作差百六十丁內外。後因當中限之發會不利。買者吊價。中限激騰。以致中先相去二百丁。聞田中貞之中限買米。已決定於米價不低落範圍內。多少放出。故去十一日米價漸落。先限之三十二圓四十八錢。有視似天非者。目下北部現米約十一圓客。浮水十一圓六七十錢。換算每石二十九圓以上。殆於當限約五圓。而當限期米。亦近公定最高價。故蓬萊米已在天井圈內。惟眼前無急落之慮者。因產地新貨。內地除東京以外。各地買氣尙盛。一至九月。則天候如何。大勢既定。斯時食味減退。新米將登。當有一番跌落。圓糯米本年一期增收。價因低賤。發會當初。各落至九圓八九十錢。近因蓬萊米參爲。而圓糯一袋價曾貶至一圓十錢。農家閉糶。故近日市況漸有起色。正市方熱中於蓬萊米。圓糯殆無人顧及。最近始有成盤（僅少數）。先限價亦起至十圓四十錢臺。現有賣蓬萊米而買圓糯者。蓋料其價差必漸接近也云。

蔣介石氏一行到粵
將集軍政諸要人
協議兩廣對策

香港十一日電。蔣介石氏乘飛行機到廣東。先入空軍司令部。訂十二日。聞兩廣事情。聽取報告。其夜集合兩廣軍政各腦部。開重要會議。議決廣東善後措置。並對廣西策云。

國際競技大會
八百繼泳
二百平泳

伯林十一日電。大會第十一日。自朝來晴。競技場空氣。全注於日丸應援團。午前八時飛板。柴原選手善戰後。第四位。四百米準決勝。如所豫想。一蹴米方。午後三時三十分。待望之八百競走始。日方自男頭宗羅。人間魚雷之豫如豹。此間僅費八分五十一秒五。米匈德法之陣營。全無聲。女子二百決勝。前畑遂大接戰後卒亦決勝云。

木下前長官
開歡迎會

臺北市官民合同對前總務長官木下信代議士歡迎會。去十一日午後七時餘。開于鐵道旅館。出席者平塚長官。以外重要官民二百餘名。首由松岡市尹。代表發起人述歡迎詞。次木下氏謝詞。酒數巡。由平塚長官倡首。一同舉杯。爲木下氏祝健康。木下氏答謝。九時閉會。

彰化郡下
協議會員懇談
臨席官講話

彰化郡街庄協議會員懇談會。去十日午前九時半。開於郡會議室。州有高橋地方課長。及本多財政係長臨席。郡下各街庄長亦多往傍聽。協議會員出席者九十餘名。一同禮拜神棚後。由拔井郡守一場告。次入講話。講者及題目如下。拔井郡守講自治制根本義。比江島庶務課長講貢獻於街庄自治發展之方法。新保視學講日本精神。衛藤街庄主任講街庄協議會要再改善事項。宮里屬講會議規則。前記諸氏講演後。就自治制所關事項。懇親懇談。終由高橋地方課長。再起訓示。午後四時散會。[illegible]

政府米或拂下
天候順適而米價貴

東京十一日本社特電。政府藏米。所以防止米價急外狂騰。致國民生活受苦近者米價趨勢。於端境期已無可慮。不凡經過。三伏以來。天候順調。而米價反強。躍進高價。如正米更活躍。市人頻往觀政府米拂下之有無。目下當局尤恐前途發現天災。持愼重態度。如八月一日現在米。若無大減少。且本年亦料大擂豐收。需給關係無所顧慮。則政府米當見處分也。

八月一日在米不甚減

米下落。而蓬萊米必受拂下米壓迫。恐失食利好機想田中貞亦料賣出爲得策。蓋來蓬萊米之特長。比內地米更賤。若至八九月。則食味佳。惟二年來內地凶收漸劣。米價漸起。蓬萊米至九月極佳。內地米早已顯歉豐作。豫料秋間米賤。端境期之正米。若無缺乏。則蓬萊米至九月。價必低落。八月積之浮水十一圓六十五錢。九月積加貴十錢。移出商有富勇占寶者云。

蓬萊賣出
恐拂下低落
田中貞之買米

東京大商田中貞。本年肆行占買蓬萊米。其數不下七十萬袋。七月限一部賣却。一部現貨主解消。其餘或延長戰線於八月限。本地所買尚有五十萬袋。初雖聲張欲受米貯倉。近因蓬萊米已起四十錢。其所買之米相當有利。去十日乃聲明中部蓬萊米現十一圓八十五錢欲賣錢。乃將近去六月現配之十二圓。比洒下市米。非常高價。若政府鑒於八月一日現在全國殘存米數字及正米硬勢。八九月間是分配政府米。則不獨蓬萊米正

臺北市一日三火災
飯島永戶兩店全燒
損害額三萬七千圓

臺北市。去十一日中。突起火警三件。卽午前三時古亭町豆腐製造業陳火炎之家失火。損失約一千餘圓。至下午三時。綠町臺灣製糖會社臺北工場。附屬矢場。亦發火燒失。同六時二十分。本町二丁目米穀株式商飯島商店。樓上六疊。俄然火發。受猛烈之東風所煽。火勢愈猛未幾燃及隣家之曼材料商永戶商店。依全市消防組努力救火。至七時餘。燒失雙方之二、三層樓鎮火。顧火發場。係城內大通。兩隣有臺灣公司。松原商會等店舖櫛比。對面有新高。丸一兩旅館。三和銀行諸大建物。市民聞聲擁到。大呈混雜。一面瀧山南署長。野田行政。中原司法兩主任外全署員。州有石川警務部長。牟田高等。宗像保安。山下刑事各課長馳到。極力指導消火作業。及整理群衆。而南署刑事係。于鎮火後拘兩家主人飯島喜一郎。及永戶精一兩名。暨關係者歸署。由中原司法主任。吉澤部長刑事。調查原因及損害等。●然發火原因。或由飯島之樓上神棚燭引火。亦未可知。損害額永戶商店家屋二萬圓。家財道具一萬圓。商品五千圓。飯島商店之家財道具二千圓。計三萬七千圓。及隣家臺灣公司。商品損害若干。而有火災保險者永戶商店家財一萬圓。商品一萬圓。家屋不明。飯島商店不加入保險云。

軍隊出動
十分盡力

本町飯島商店之發火。投宿于朝日館之鳳山無線電信所一等水兵太田義矩君及投宿于國防會館之屏東飛行第八聯隊地上勤務員四名。聞火警。急馳到現場。極力援助搬出物品。而臺北憲兵分隊全員。由野々村班長指揮。到現場警備。又青年訓練所員。亦鄉軍。臺灣報國團等。亦出動救火。而步兵第一聯隊。由寺林中尉指揮一個中隊七十名。山砲兵聯隊小關中尉引率之一箇中隊六十三名。前後出動云。

經過二次
日常頗關心

右據報火處之飯島商店主飯島喜一郎氏所談。謂余在鄉里。及在大阪時。遇火害二次。故日常對此。十分關心。竟復忍起此事甚對一般不住。發火當時家族全部在樓下。致較遲于發見。余執水桶。極力消火。然終不及也。

向信組借款
歸途被騙

新營郡鹽水街飯店人謝休六十日向鹽水信用組合。借款九十圓。歸途在同街番子厝西方道路。由後方有一三十餘歲之男子追至言係對組合借用計算有錯誤。要取回。明日午前九時。可來組合受取。謝信以爲眞。卽將所借之金額全部給與之。翌十一日早。急到組合詢及。始知被騙。犯人尚未就捕。聞謝爲用排水溝之水。灌漑田園。去十一日受部役所卽決。罰金二十圓。眞禍不單行也。

大甲公室竊盜犯
留置急死原因可疑
經過三日猶不能埋葬

大甲街頂山腳人周牛之長男清月。年十七。去八日爲竊盜嫌疑。被拘往大甲分室查究。翌九日午後十一時頃。突在留置場內猝卒。因延該街上野公醫及林士安醫師。兩氏檢驗。爲其死因有疑之處。是以公室主任。乃將該事。報告于州刑事課。州瀧澤刑事課長。隨於十日夜中。急到大甲分室。種種疏商而該屍骸。因事未判明。至十日午後猶不能埋葬云。

高雄州臨時協議會
審議一時間餘閉會
雖有質問均照原案可決

高雄州第二十三回臨時協議會。去十一日午前九時開於州會議室。議員一名缺席。十九名出席。州有內海知事。廣谷內務。宮尾警務。伊藤地方。納富土木各參與臨席。本協議會。爲改正州制實施前之最終協議會。是以議書詳細審查。刻到、一同就席後。內海知事就議長席。開會。宣告會員異動。指名中村一造及飄天降兩氏。爲會議錄署名者。乃入議事。內海議長再起一場敍禮。並云第五號議案公共用地施設費資金借入件。及第六號議案不動產處分件兩議案欲依地圖說明。於是宣告休憩。在知事公室。詳細說明。同九時四十分再開第一號十一年度歲入出豫算更正件。及第二號同昭和九年至同十一年度公共用地施設費繼續年期及施設方法變更件。第三號公共用地施設費資金借入件三案。一括上程。由廣谷參與。逐條說明。白石氏質問十一年度歲入出豫算合計增額理由。由伊藤參與答辯。次省略讀會。議第四號議案十一年度歲入出豫算追加件及第五、六兩案。廣谷參與說明後。白石氏請爲用地買收費財源。將賣州有地千八十甲。但難出售。果能得百八十八萬圓與否。頗屬疑問。當局意向如何。伊藤參與答云。不動產之處分。已有十分自信。全無過大見積。次高橋傳吉氏問以者番將處分之土地而外。州有地尙有殘餘關係上。不得明瞭發表。乎。伊藤參與答云由競賣橋本安博氏。謂收金財產賣出後。明年度財產收入約減收若干。伊藤參與答云。若全部處分。卽減收三萬二千五百圓。第齊番買收用地。將爲直接財源故無考慮必要。其他再有二三質問。乃省略讀會。滿場一致。照原案可決。終由內海知事述謝辭、次協議會員代表白石氏敘禮。同十一時十八分閉會。

竹南

普度改善

竹南庄各廟中元普度。期日不一。爲此費不少。自數日前。開保甲會議。決定於舊七月十五日。一齊普施。

電音體操

竹南電音體操會。自十日起至十九日止。十日間。每日午前六時起。開于竹南郡役所構內廣場。庄役場員。青年團。信用組合員。及其他一般民衆。多數參加。

賭徒送檢

竹南郡竹南庄竹南男女賭徒數名。取調後告一段落。於去十一日。移送檢察。

竹山

開座談會

竹山郡當局。爲徹底普及常用國語。及圖生活改善起見。訂左記日程。每日自午後一時至三時。集諸學校及國語講習所職員並其家族。開學校職員座談會▲七月七日東埔蚋公▲八日過溪公▲十日竹山公▲三十日鯉谷▲八月一日社寮公▲十一日小半天公▲二十日坪子頂公▲九月四日勞水坑公。

製茶工場

竹山郡勸業當局。鑒及郡下大水堀。冬頂方面。係同郡唯一之烏龍種茶產地。自前就聘府營道技師。到實地調查。嗣更種々指導獎勵諸局。聞近將在大水堀字下坪子。創設一製茶工場。將來發展。可預日云。

斗六

開協議會

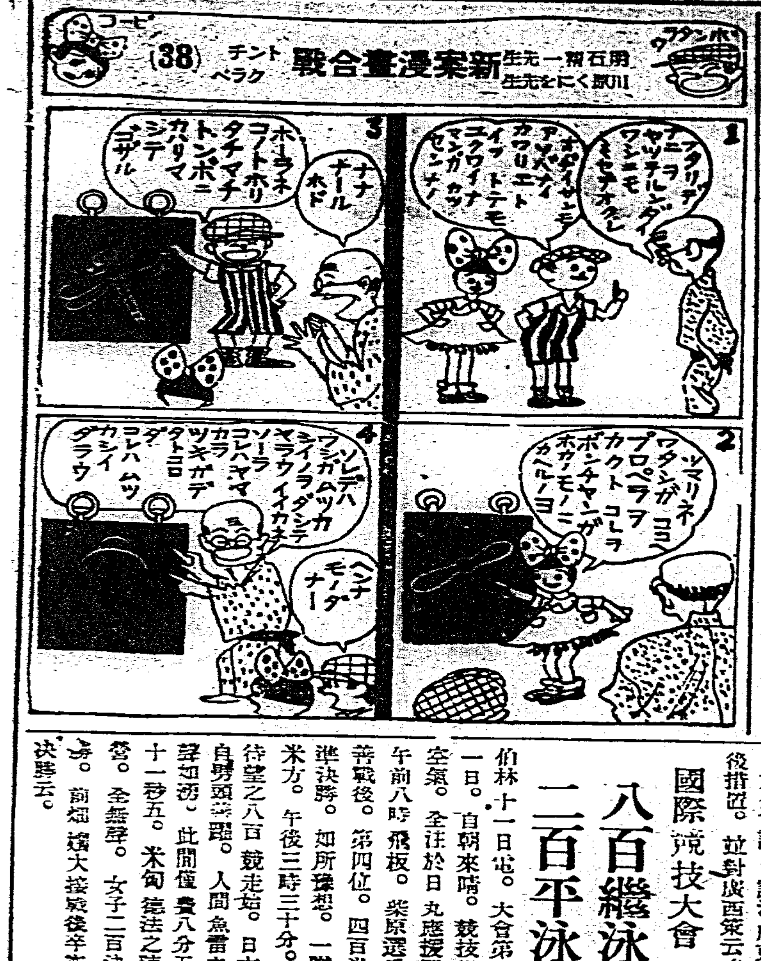
臺南州斗六街臨時協議會。去十一日午前九時。開于街會議室。有津田州地方係長。及齋藤郡守。山田山下兩課長等臨席。協議會員十七名出席後先由鶴街長。演說追加豫算之旨。次入議事。杉中。張錫百。簡河。劉河。補木。陳海水。黃大孫各議員。編起質問。卽由劉九豈非兩參與說明後。提出議案。爲昭和十一年度歲入出追加豫算。外三議案。以一瀉千里。俱照原案可決。最後有齋藤郡守訓示。協議會員總代中川氏答辭等時十五分閉會。移席於祀念公館開宴懇親。▲歲入一金九千四十圓也。經常部追加豫算。▲歲出一金五百六十圓也。經常部追加豫算。一金八千四百八十圓也。臨時部追加。

國防獻金

斗六街協議會員。於去十一日街臨時協議會時。一同鑒及國家非常時。決議國防獻金。是時街長鶴沙宗氏。亦自發的醵出獻金百圓。不日中欲將金集齊。手續于軍部當局云。

會事

▲楊梅庄男女學生懇親會。去九日午後二時起。卽田中郡視學。宮內分室主任。李庄長。尹保護者會長等。學生集者四十餘名。開於楊梅公學校。劉國。坂本會長。述開會辭。報告會務。田中郡視學。就從上競技。宮內主任試學生及思想問題。李庄長對學生之希望。黃守喜氏齒科衞生及豫防。各有所講演云。



新案漫畫合戰
(38)
明石精一先生
川原久仁於先生
チントベラク
コーヒ
ホウランカウ
1
フタリデ ナニヲ ヤツテルンダイ ワシニモ ミセテオクレ
オヂイサン アソビヂヤナイ カワリエトデ イフトテモ ユクワイナ マンガカッセンナノ
2
ツマリネ ワタシガ ココヘ プロペラヲ カクト コレラ ボクチヤンガ ホカノモノニ カヘルノヨ
3
ナナルホド
ホーラネ コノトホリ タチマチ トンボニ カハリマシテ ゴザル
4
ソレデハ ワシガ ムツカシイノヲ ダシテ ヤラウ イカネ コレハ ヤマカラ ツキガデタ トコロダ コレハ ムツカシイ ダラウ
ヘンナ モノダナー

商況（十二日）

米況

正米市況前場

[illegible]

大阪期米前場

[illegible]

東京期米前場

[illegible]

神戶期米前場

[illegible]

大阪短期前場

[illegible]

大阪長期前場

[illegible]

東京短期前場

[illegible]

東京長期前場

[illegible]

東京銀行實株

[illegible]

紐育株式

[illegible]

外國爲替前場

[illegible]

神戶對外爲替

[illegible]

肥料

シカゴ小麥

[illegible]

神戶豆粕

[illegible]

砂糖

玖馬

[illegible]

爪哇

[illegible]

大阪現物

[illegible]

大阪清算

[illegible]

銀塊

[illegible]

絲況

大阪綿絲

[illegible]

大阪棉花

[illegible]

大阪人絹

[illegible]

橫濱生絲

[illegible]

臺灣日日新報

本日夕刊共十二頁

編輯發行人 佐々木 [illegible]

發行所 臺北市榮町 臺灣日日新報社

本紙一部五錢・一ヶ月前金壹圓[illegible]

廣告料 普通一行十五字詰 壹圓 特別一行同 四圓五拾錢 記事欄內一行同 貳圓

振替口座臺北一〇番 私書函臺北二番

電話 代表番號二八〇〇 [illegible]

早稻田大學 校外生募集

一般勤勞青年の爲め、左記の講義錄によつて校外教育を行ふ

年齡、學歷に制限なし。

讀者は總て本大學の校外生として待遇す

詳細は内容見本によつて知られよ。

（カフトは校外生の憎袋）

中等學校程度

中學講義	商業講義	高等女學講義	電氣工學豫備講義
月一圓 前後期各一ヶ年	月一圓 一ヶ年半	月一圓 一ヶ年半	月一圓 一ヶ年

專門學校程度

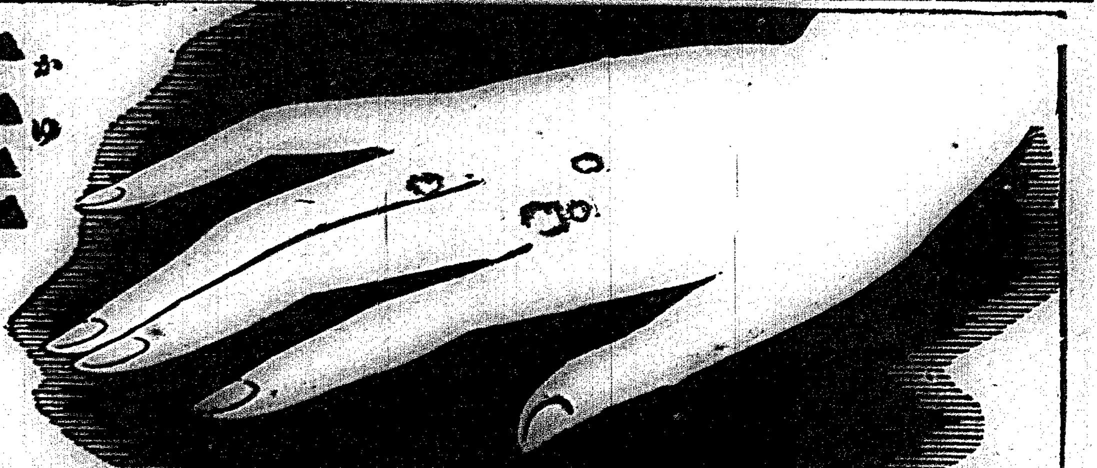
政治經濟講義	法律講義	文學講義	建築講義	電氣工學講義
月一圓二十錢 一ヶ年半	月一圓二十錢 一ヶ年半	月一圓二十錢 一ヶ年半	月一圓三十錢 一ヶ年半	月一圓三十錢 一ヶ年半

内容見本

見本請求の際は必ず望みの講義錄をハガキで書くこと。

申込所

東京・牛込
早稻田大學出版部
振替東京一一二三・電話牛込三三四五



痒い

水虫、たむし
くさ、はたけ
濕疹、いんきん
白くも、ひぜん
あせも、たゞれ

深達性
殺菌力強く
快く痒みを去り、深部の皮下菌をも殺滅し、分泌を止め、患部を乾かし而も絶對に

刺戟せず
痒みを止め
治癒を早む

幼兒にも安全で、夏の頑固な水虫、いんきん、あせもには理想的です

新殺菌の水藥と異り安全で新力永く保つクリーム狀殺菌皮下菌まで殺すのが特長！

定價 三十五錢・一圓
チューブ入 五十錢
全國藥店にあり

無刺戟性強殺菌劑

皮膚病に アスター

東京・東名 發賣 方平商會

蜂ブドー酒

美味・滋養

健康の糧・元氣の素！

Bee
Bee Brand
KOZAN WINE
S. Kamiya & Co. Ltd.
SOLE AGENTS
K. KONDO & CO. LTD.
TOKYO

香竄葡萄酒の昔より茲に六十年本邦最古の歷史と最高の品質を誇る蜂ブドー酒は人體榮養上不可缺の葡萄糖・果糖・鐵分その他の滋强素を多分に含有するが故に國民保健飲料として永年愛飮せらる！

11—24

全國有名藥店にあり

ひふ病 全治水

- ●たむし
- ●水むし
- ●いんきん・たむし
- ●はたけ
- ●虫の害
- ●其他一般ひふ病の專門藥

定價 [illegible]

本舖 [illegible]

コマ歯ブラシ

改正臺北市全圖

（定價金壹圓）

發賣所 臺灣日日新報社商事課

始政四十週年記念臺灣博覽會ニ於テ優良賞牌受領

理想的酵母劑

バンドママ

三百錠入 一ヶ月分 一円

消化促進に
食慾增進に
榮養補給に
精力增大に
老衰豫防に
便秘解消に

[illegible]・帝國臟器製藥株式會社

父分島薫儀永ラク病氣ノタメ京都帝大病院ニ於テ療養中ノ處藥石效ナク本日午前一時三十分死去致候間此段謹告仕候

追而葬儀日取等ハ決定次第御通知可申上候

昭和十一年八月十二日

假寓 京都市左京區東一條萬里小路西入

男子 分島一俊

夫野上鶴四儀豫テ病氣入院中ノ處養生不相叶八月十二日午前八時死去致候間此段辱知各位ニ謹告仕候

追テ葬儀ハ八月十三日午後四時三橋町葬儀堂ニ於テ佛式ニ依リ相營可申候

八月十二日

臺北市錦町五八

妻 ハル
男子 俊郎
兄 小寺鷹三郎
親族 井崎修
友人總代
堤正威
田村健一
板垣徳太郎
尾辻國吉
井上敏雄
奥村文市
宮川三二

敬神と一郡一社

神社主義

郷土の精神中樞を神社へ

一

近來この方面に於いても、國民意識の向上と共に本島人大衆の間に敬神の念の高まり來つたことは注目すべき現象であつて、此の傾向は飽くまで誘導を與へ助長を圖らねばならぬ。その現はれの一つとして、不言不語の間に、一街一庄一神社主義といふ樣なものが實行されて行く傾向で、今日の市郡五十四の中、既設、增設新設、建築中並に計畫中のもの併せて四十七神社に及んで居り、此等施設も間近である事を理解せる。即ち本島人大衆が、[illegible]から去つて、日本國民として祭政一致の大本に立脚し、神ながらの道に徹し、崇祖敬神の大道に赴かんとする大勢から、自ら神社建立の氣運を孕み來つたものと見做する。

二

是等の神社は、まとして地方民の祈願と勞力奉仕とに依つて建立されつつあるが、此の神社が我郷土を守る防護鎭守の森の社となるものである以上、一郡一庄の郷の神社として其建立に有ゆる協力を盡すは決して[illegible]い義務たるに相違ない。總督府においても、此傾向を助長すべく、努めて一郡に一神社を建立し、之を其郡內の郷社とし郡市內の街庄に一街一庄一神社の徹底を[illegible]せんとするものの如くである。固より宗教上の信仰の如きは各個人の自由であつて特定の宗教を個人に強ひなどすべき筋合のものではない、唯しかし我國の國本は、祭政一致の大道に立脚し、崇祖敬神は帝國臣民としての[illegible]の一事だけは明々白日である。即ち郷土生活の精神的中樞が其の郷土の神社に集中せんとする事は日本に於ては自然の傾向であるのだ。

三

現に內地の地方においても、行事其他何か事ある場合、神社に參拜しないと氣分がぴつたりしないといふ迄で起つて來てゐる。實に神社に詣でて、かしは手を打ち頭を下げる心の清々しさは又格別であつて、日本國民の精神的要素は、斯ういふ日常の敬神から涵はれてゐること甚大である。かくして郷土の生活に中心と光明とを與へ、國民的信念を培うて行くものは、實に其地に鎭座する神社であることを知らねばならぬ。この見地からして地方の有識者は、進んで地方民信仰の中心となるべき神社の建立に協力し、併せて崇祖敬神の信念を涵ふことに努めねばならぬであらう、殊に今後の青年子女をして神國日本の眞の國民たらしめる爲には、幼少の時から神社參拜の美風を涵ひ、そこに國民としての感情や氣分を育成させねばならぬであらう。

四

今日の本島は、『砂糖の黃金』時代を過ぎ今や『米の黃金』時代を現出して來た。砂糖の收穫一億五、六千萬圓に比し米は二億圓を突破してゐる。而も此の盛況を見るに至つた原因は、內地米を原種とし蓬萊米の案出を見てから今迄に『米の黃金』時代を劃したもので、この觀點からすると蓬萊も明かに天君が神助中に仰せありし[illegible]の國一の一郡と相成つたのである。名實ともに蓬萊原の千五百秋の瑞穗國となつた此實際に於て、神國日本の要を地方農村の端まで徹く具現いたさねばならぬことは理の當然と云はざるを得ぬ。當局は勿論、地方の有識先覺の人々は、よく此點に思ひを致し啓發指導を過らざる樣留意せねばならぬ。

五

實を擧ぐと、蓬萊の耕作地では內地化も相當程度に普及し、國語の常用や[illegible]等の當然も次第に勢ひを得てゐるが、田舍の農村等には今日までは尚不充分の憾きがあつた。然し[illegible]熱心な指導等により部落集會所等の設立が非常に多數に上り、之が中心となつて地方農村より弊風一掃と、皇國民たるの[illegible]に力を致し、以前より見違へる程に此[illegible]化が普及して來た。これは誠に喜ぶべきことで、此機を失はず益々地方民風の作興を助長して日本國民としての信念確保に邁進いたさねばなるまい。而して此目的の爲には、郷土の精神的中樞を神社に置くこと內地の如くにし、祭典や行事等をも盛んにし朝夕の神社參拜の間に自然に神國民としての行狀に入らねばなるまい。折から各州各地に、民風作興のための團體等も結成される模樣であるが、それ等の運動においても此肝腎なる中心思想を閑却せぬ樣希望いたさねばならぬ。

全支統一に眩惑し 排日各地に再燃

郵便物や商品等に魔手動き

我當局成行きを重視

（東京十二日發）蔣介石氏は西南征服の餘勢を驅つて北支の中央化を策しつつあるものの如く既に外交部長張群氏及藍衣社の領袖等を北支に派遣し韓復榘氏の懷柔、黨部の強化等を圖りつつあると傳へられるが十二日外務省への公電によれば右の傾向を反映し濟南、天津、北平、漢口の各地には既に排日の氣運漸次濃厚熾烈化し民衆の間にも反日的傾向が次第に顯著となりつつあることが明白となつた これがため津浦線沿線では郵便物等に依り送られる正當なる商品に對しても黨部當局は郵便の配達に依り沒收する等の不當なる阻止を加へ我が正當なる對支貿易にまで支障を及ぼすが如き傾向を生じて來たので外務省は漸く成行を重視し對策を攻究中で情勢如何では斷乎たる態度に出づべく今後の展開が注目されてゐる

川越大使北支へ

（上海十二日發同盟）川越大使は本省の訓令により十三日午前當地出發の大連丸で北支視察の途に就くに決した、大使は天津で田代駐屯軍司令官、北平で宋哲元氏等冀察當局更に歸途濟南で韓復榘氏と會見し今月末歸滬する豫定であるが大使今回の北上は近く南京で行はれる蔣介石氏との會見を前に日支國交調整上極めて重視されてゐる

ソ聯の暴戾

大使館の使用人を モスクワで不法拘禁

浦鹽でも邦人二名を檢擧

【東京十二日發】最近に於けるソ聯邦官憲の不當な邦人壓迫の事實は各地に於て頻出してゐるが、十二日駐ソ西日代理大使より外務省に達した報告によれば、ソ聯邦官憲の壓迫の手は遂に日本大使館の中樞にも及び太田駐ソ大使の歸朝直後、ソ聯邦中央官憲のため日本大使館使用人たる二名のロシヤ人は何等の理由なく檢擧拘禁され、その中一名は大使館の公文書を携行しソ聯邦外務人民委員部を訪問する途上突如檢擧されたもので、これでは帝國の外交工作遂行に對し決定的打擊を與へた理不盡極まるものであり、これに對し西日代理大使は九日直ちにストモニヤコフ外務次長を訪ひ嚴重抗議を行ふと共に彼等の即時釋放を要求した、尚同樣な不法拘禁事件は浦鹽斯德總領事館でも突發し杉下總領事より十二日外務省へ達した報告に依れば同總領事館雇用の日本人二名も浦鹽官憲に檢擧の厄に遭つた、右二事件は最近東京に於ける對ソ、スペイン事件の起因に對するソ聯邦政府の報復措置であり、斯くの如く公然たる大使館總領事館使用人を何等理由なく無斷拘禁し帝國外交權の行使を事實上妨害せんとするソ聯邦の暴戾なる態度に對して帝國政府は飽く迄も強硬態度を持つてソ聯邦政府の反省を促すの措置を進める事となつた

新議事堂落成

畏くも臨幸を仰ぎ奉り

十一月四日から約一週間祝賀

【東京十二日發】大正九年から二千八百萬圓を投じて建築された新議事堂は十七年の歲月を經て漸く竣工したので大藏省營繕管財局、貴、衆兩院事務局間でこの歷史的な新議事堂落成祝賀式の方法について考究の結果今秋十一月四日落成の祝賀式を行ひそれから約一週間落成祝賀デーと定めこの兩日に宮內當局の內意を得て、新議事堂へ天皇陛下の臨幸を仰ぎ奉るべく奏請する事に決定した、新議事堂の落成を祝賀しこの上もなく議會の面目躍如なるものがあらう

西班牙の內亂に 米國は嚴正中立

國務次官から訓電

【ワシントン十一日發同盟】アメリカ政府はフイリップス國務次官の名を以てスペイン各地駐在アメリカ外交機關全部に對しスペイン內亂には絕對に介入せず嚴正なる中立的態度を執るべき訓令を發した、同次官の聲明要旨左の如し

他國の國內問題に干涉せぬ事はアメリカ政府既定の對外方針である、スペイン駐剳各機關も以上の方針に基きスペイン內亂に對しては嚴正中立を維持すべし

アメリカ政府は更に國內紛爭各國に同樣中立を嚴守すべき訓令を發した

選擧制度 調査會

第三回總會開かる

【東京十二日發】選擧制度調査會第三回總會は十二日午前九時三十分より首相官邸に開會、選擧法改正に關する自由討議に入り先づ山岡委員長より

選擧制度の改正は國情と時代の要求に副ふやうに爲すべきで、その建前から選擧權は家長に制限しその行使は義務とすべきである、又改正案を起草の上で公開しては如何

と述べ、次で各委員の意見開陳あつて後小山松吉氏を委員長とする特別委員會を設け之に附託する事とし午前十一時散會した

步調を一にし 濠洲に當る

滿洲でも貿易統制

【新京十二日發】滿洲國の對濠洲貿易統制法は近く開かるべき十二日の臨時參議府會議に諮詢可決を經て即日實施されるに決定、右は濠洲より滿洲國に輸入する小麥粉、羊毛、米につき輸入許可制度を設けてこれを統制せんとするものである

南方發展の爲め 豫算も織り込まる

病院、學校、新聞の擴充など

[illegible]

┌─ アメリカも 非常時だ！ ─┐

三五・三六年の大福帳

空前の赤字を示す

何處も同じ赤字の夕暮れで、アメリカ政府も一九三五—三六年の大藏年度を六月三十日で最後の頁を閉じたが、これが又アメリカ財政史上空前の赤インキだつた。この赤字の原因を檢討しておくことは三千里離れた吾々にも決して無益ではない。どこの政府でも、自分のやつた事を惡いとは決して云はないが、ルーズベルト大統領もその點には心得たものである

◇

大統領が、今年の初頭、議會に送つた教書によると本年度の赤字は約三十億弗 ルーズベルト大統領就任以來最少の赤字であるとの事だつた。處が實際は五十億弗に達し赤字の大量生產である。大統領に云はせるとこの豫定より增加した赤字二十億弗は決して政府の責任ではない。議會が出征兵士へのボーナス支拂ひを大統領の拒否にも拘らず通過させた事、大審院が農事調整局の[illegible]稅を違憲であると決定した事、この二つが政府に約二十億弗の赤字を增加させるに至つたので『わしや知らない』といふのである

◇

この空前の赤字はアメリカ史上未曾有の巨額の歲入のあつた年に現はれたのである。入る金が少なさすぎたために起つたのでなく、出る金が多すぎたために出た赤字である。アメリカ政府はこの一年間に約九十億弗の金を使つてゐる。ではどんな風に使つてゐるかといふと、經常支出を除いてその三分の二の支途は次の通りである

國防費　約　[illegible]

出征兵士救濟費及ボーナス　[illegible]

[illegible]　[illegible]

公共事業局、失業救濟植林事業緊急救濟事業關係　[illegible]

◇

以上の事業は少くも、出征軍人ボーナス關係を除いては、支出額は兎も角として事業そのものの必要な事は朝野兩黨とも認めてゐる。國防は大切である。農村は保護しなくてはならぬ。然し九十億弗の巨額が果して必要であつたか、又はその九十億弗が有效適切に使用されたかの問題は[illegible]

◇

[illegible]て軋轢するものはない。七月の大會が採用した政綱にそのまま共、民主黨で交換しても大した差異がありさうにも思へぬ。結局すれば、何れが秋の選擧に勝たうとも、アメリカの國庫支出は增大こそすれ、減少する事はないといふ事になる。アメリカも正に非常時である

◇

アメリカ政府には富裕の成金をまねいて赤字の自然消滅を待つといふほかに妙策はないさうである。[illegible]

陳部長南下

【廈門特電（十二日）】[illegible]

史蹟實地踏査

【基隆電話】基隆に於ける史蹟調査研究會即ち北白川宮殿下が六月三日基隆附近に於ける御上陸を[illegible]定の役御從事された跡、即ち殿下の[illegible]附近の敵兵舍跡であるとも云はれてゐるので山中西書館長、中島參謀、林要塞兵大尉、桑原市尹、石坂莊吉氏、許梓桑氏等十二日午前九時から市役所にて右に關する諸材料に就き研究の上、[illegible]附近を實地踏査し午後二時から更に文獻や口碑に依る研究調査を續け午後四時から[illegible]方面を踏査した、[illegible]には至らないと

人事

▲福見泰二氏（法制局第二部長）十二日メダラスで歸京

▲須田一二三氏（殖產局商工課長）十五日局長と同船にて[illegible]へ上京

▲萩原彥三氏（[illegible]）十二日南部より來北[illegible]

▲池田卓一氏（三井物產臺北高雄支店長）十二日南部より臺北

▲六谷龍太氏（[illegible]）十二日長沙丸にて福州へ

▲木村介次氏（[illegible]部長）▲石坂五郎氏（同社西務課長）十二日內地へ

▲坂本信道氏（[illegible]）[illegible]

▲伊東吉太氏　來臺中のところ十二日發の大和丸にて歸京

▲坂本素魯哉氏　十二日來北（日之丸館）

秩父丸と無線通話

航行する船から懷しい故國の聲が聞ける、そして故國に聲を送る事が出來る——去る八日から太平洋上初めて[illegible]無線電話が秩父丸との間に通話が出來た、その開通式が七日午後六時から中央電話局で行はれた平澤遞信局長以下各部課長、松島通信局長等關係者參集三時間通航の秩父丸と通話し上乘の好成績を收めた寫眞は右から大谷無線局課長、田殿光局長、松島通信局長、平澤局長

佛伊新通商 條約調印式

兩國關係復舊

【ローマ十一日發同盟】佛伊新通商條約調印式は十一日イタリー外務省で行はれた、これに依つてフランスの對伊制裁實施以來杜絕してゐた通商關係は完全に復舊する事となつた

海務協會改組

【基隆電話】海務協會にては組織の變更內容の改革に就て近く總會を開催する筈であるがそれに依つて基隆には支部が設置され現在の私立水產、商船學校第二部（漁撈部）は支部が經營して相變らず下級船員の養成に努める外新水產館を讓り受けて海員の慰安ホームを作るなどの計畫もあると

水路を塞して 航行を妨害

ソ聯に嚴重抗議

【新京十二日發】ソ聯側に於ては黑河對岸の對岸ボヤールコフ水道に木材を積み重ね一時船舶の航行を阻止し且つ水道の入口に砲艦一隻を配置して滿洲國側船舶の航行を威嚇してゐるが外交部は右ソ聯の不法行爲は一八五八年の愛琿條約に[illegible]國際河川航行の自由を[illegible]ものとし十二日北滿特派員施履本氏をして在ハルビンソ聯總領事スラウツキー氏に對し嚴重抗議せしめ航行妨害及び威嚇砲艦の撤退を要求するところあつた

內地在米高

二千四十二萬餘石

【東京十二日發】農林省發表（第三次調査）八月一日現在內地に於ける米穀現在高は總計二千四十二萬[illegible]石にして之を前年同期の二千一百二十六萬[illegible]石に比すれば八十四萬[illegible]石即ち約九分の減少を示した（單位石）

	（八月一日現在）	（比前年同期增減）
內地米	[illegible]	[illegible]
朝鮮米	[illegible]	[illegible]
臺灣米	[illegible]	[illegible]
外國米	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]

尚十二日發表の北海道外十四地方及び國有鐵道貨車上に在るもの左の如し

地方別	（八月一日現在）	（比前年同期增減）
北海道	[illegible]	[illegible]
青森	[illegible]	[illegible]
宮城	[illegible]	[illegible]
群馬	[illegible]	[illegible]
埼玉	[illegible]	[illegible]
千葉	[illegible]	[illegible]
東京	[illegible]	[illegible]
長野	[illegible]	[illegible]
滋賀	[illegible]	[illegible]
大阪	[illegible]	[illegible]
岡山	[illegible]	[illegible]
德島	[illegible]	[illegible]
佐賀	[illegible]	[illegible]
長崎	[illegible]	[illegible]
熊本	[illegible]	[illegible]
國有鐵道の貨車上に在るもの	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]
第一、二次發表累計	[illegible]	[illegible]
總計	[illegible]	[illegible]

端境持越 民間米

三百八十二萬石

【東京十二日發】八月一日現在に於ける本米穀年度中の需給推算を行へば左の如く端境持越高は九百二萬石にして之より政府所有米五百二十萬石を差引けば民間持越高は三百八十二萬石となり[illegible]された端境期に於ける需給關係は相當緩和されてゐるが之は米價高に依る消費減と早期米豐作に依る移入增に基くものと見られてゐる

（單位千石）

一、供給	
八月一日在米高	二〇、四二〇
移入見越高 朝鮮より	一、三〇〇
臺灣より	二、〇〇〇
合計	二三、七二〇
一、需要	
消費見越高	一四、六〇〇
輸移出見越高	一〇〇
合計	一四、七〇〇
一、差引端境期持越高	九、〇二〇

海軍[illegible]

[illegible]のため[illegible]に[illegible]して[illegible]下し八日[illegible]、[illegible]中山の[illegible]要港司令部、航空隊、無線電信所、[illegible]、胡里山砲臺等を[illegible]十日[illegible]して[illegible]南方にある東沙島に向つたが同島の無線[illegible]測候所を[illegible]の上[illegible]州に[illegible]く豫定、而して陳部長今回の南下は表面定期巡閱と稱してゐるが實質は中央の對西南強化策に[illegible]拍車をかけるために先に中央に歸順を打つた西南海軍艦に對する[illegible]後の閱、即ち之等諸艦隊部の[illegible]行ひ西南系統の者を追放して[illegible]各[illegible]防備地區を變更し西南海軍陸上各機關をも中央化するのが目的と觀はれる、[illegible]海軍部長の[illegible]により[illegible]にあつて[illegible]に當つてゐた海軍部次長[illegible]第一艦隊司令[illegible]李良氏に九日午前香港より飛來直ちに[illegible]に陳部長を訪問し長時間に[illegible]交したが西南海軍[illegible]の狀況を報告、[illegible]に[illegible]してしたものと見られ陳部長は同日午後二時[illegible]艦にて[illegible]に[illegible]つた、所の如く陳氏の西南[illegible]政策に相呼應し海軍も着々接收を行ひつつあり

林臺北憲兵分隊長

十三日正式赴任

臺北憲兵分隊長に發令した前基隆分隊長林憲兵大尉は十三日午前九時臺北驛着列車で正式赴任の筈

和蘭女皇御誕辰日の レセプション取止め

八月三十一日は和蘭女皇陛下の御誕辰日に當り例年在臺和蘭名譽領事によりレセプションを催されて居たが本年は都合によりレセプションを開催せざる旨デイクソン和蘭名譽領事より總督府外事課に通知があつた

表南洋視察に 木下氏出發

來臺中の木下信代議士は表南洋の視察に向ふべく十三日午後三時基隆出帆のかなだ丸にて爪哇に向ふが更にスマトラ、海峽植民地、シャム等を視察の上歸途廣東經由にて歸京の豫定

操觚者を招待　前總務長官木下信氏は十二日正午鐵道ホテルに在北操觚者十數名を招待、午餐會を開き歡談を交へ午後二時散會した

淺野セメント人事異動

【東京十二日發】淺野セメント人事異動（十二日）

命臺灣工場長　新田 [illegible]

命高雄支店長　臺灣支店長　竹內 [illegible]

命門司工場支配人　香港（福岡）工場事務課長　井上 [illegible]

命臺灣工場支配人

第貳拾七回決算（昭和拾壹年六月末日現在）

貸借對照表

資產之部
[illegible]

負債之部
[illegible]

右之通リニ候也
昭和拾壹年八月拾日
基隆輕鐵株式會社

小兒科 內科 專門
臺北市[illegible]
レントゲン 人工太陽燈
醫學博士 大磯友明

[illegible]

公告
[illegible]

法人登記公告
[illegible]
右昭和拾壹年八月拾壹日登記
臺北地方法院

商業登記公告
[illegible]
右昭和拾壹年八月拾壹日登記
臺北地方法院

[illegible]
右昭和拾壹年八月拾壹日登記
臺北地方法院[illegible]

清酒
白鶴
ハクツル
台北 近藤商會 台南

銷夏讀者に聽く ⑲

一、新財源調達の途如何（時節柄新税、增税は何が適當か）
二、臺灣拓殖會社に對する希望
三、ボロ儲けと大損物語（實話に限る）
四、私の感謝と不平（實際生活に於ての）
五、私の座右銘、健康法、趣味、好きな人物

臺北　高橋猪之助

三、ボロ儲けと大損物語

先代は明治二十九年に來臺、臺北に西洋小間物店を開店し私もその頃から店の經營を手助けしてゐました、明治四十年頃までは同業者も少く從て競爭もなかつたので相當利益を擧げ店運も榮えて行きました、ボロ儲けと云つては（ヘン）ですが、日露戰爭の[illegible]終結に際して一時に十萬圓以上の巨利を得たお話を致しませう　當時[illegible]てゐた谷田文[illegible]少將が私共親子と懇意な間柄であつたから時々私宅へ遊びにやつて來られる、當時恰もバルチック艦隊が[illegible]の[illegible]を[illegible]し[illegible]來航して日本艦隊と雌雄を決せんとし近く臺灣附近を通過しコトによると臺灣を襲撃するかも知れぬといふ噂が立ち島民の中には多少不安に驅られてゐたものもあつた　其頃私宅を訪れた谷田將軍は私共に内地に引揚げの意思なきやと質されたが、私共は何の[illegible]と答へ假令バ艦隊に襲撃されようとも踏止まつて最後まで運命を共にする覺悟である旨答へ、何らかの事態に役立つ軍需品を出來るだけ仕入れて置かうと決心して將軍の御注意に基き[illegible]、帽子其他種々な金物類を思ひ切り仕入れて見た、サテそれが内地から入荷すると、間もなくバ艦隊は[illegible]ふり向きもせず日本海で我艦隊と戰ひ殆ど全滅してしまつたがそれ以前から右の金物類は[illegible]の輸入が殆ど杜絶し[illegible]は戰時の爲め益々增加し一般に品薄となつて價格がズン〳〵上つて行つたので右の仕入が思はぬ巨利を得た次第これ一つは谷田將軍のお蔭で三十餘年後の今日でも時々思ひ出しては感謝してゐるやうなわけです　將軍は其後[illegible]「[illegible]」と揮毫され、それが記念になつて今でも飾つてゐます

五、私の

ロ、健康法……早寢早起の勵行、即ち宴會でもなければ夜九時に就寢し朝は三時半から四時迄に起床しそれから屋外へ散歩に出掛け[illegible]を廻つて來ることもある、歸宅後朝食をすまし[illegible]をいぢつたりする、此外に炭酸水を三度の食事に用ゐることと便通をよくすること（一日二回起床後と朝食後）これが私の健康法であります

ハ、趣味……[illegible]と盆栽位のもの

臺北　銀屋慶之助

一、新財源調達に就て

意外は憚りたいのですが、強ひて言ふなら私は私の持論として臺北市について言ふ場合、電燈、瓦斯の市營を主張したい、つまり市民大衆の生活費の負擔[illegible]一トをなす光熱（電燈、瓦斯の類）公營の提唱です

二、臺拓への希望

會社の目的内容等が不案内です[illegible]から申せません

四、感謝と不平

之は自分として感謝でも不平でもありませんが[illegible]、殊にこの信用組合の如き毎日多數の人々に接觸し相談を受ける仕事に携はつてゐる自分としてつく〴〵感じることは、世の中には金が無くて苦しむ人も多いが反對に小金を持つて却つて苦惱する人々が少くない、極端な例は有り餘る金のために發狂して死んだ人を知つてゐる、貧乏必ずしも不幸ならず、金持必ずしも幸福ならずであると思ひます

五、私の……

イ、甲斐なき取越苦勞は止め欲を制して生活を明朗に

ロ、健康法別になし

ハ、園藝

ニ、[illegible]

新化學の殿堂……
天然瓦斯研究所
廿七日盛大に開所式を擧行

臺灣總督府天然瓦斯研究所は本島における大天惠たる天然瓦斯の利用研究の目的で新竹市東[illegible]新竹水道水源地に隣する二千四百坪の敷地に本年初頭より建設工事中の處竣成を見たので來る八月二十七日午前十時から盛大な開所式を擧行、午後は新竹州主催の祝賀會が開かれ午後四時より新竹市有志[illegible]された更に同日は所内に瓦斯關係陳列品の陳列をなし來觀者に市民一般に天然瓦斯の效用を認識せしめる計畫をたつてゐる。同研究所は天然瓦斯の利用を徹底的に研究し此の研究は學術上のみならず更に工業試驗等に依り實地に利用の方法を研究するもので之が成果は我國現下の燃料問題に重大な影響を與ふべく内外關係者の注目を引いてゐる

同所は殖產局長を所長に[illegible]長を主事に充て現場研究部の[illegible]たる小川[illegible]理學博士を主任技師とし技師四、囑一、技手七、屬僱二四の陣容で研究に從事してゐる同所建築物は左の通りである

研究所本館	鐵筋混凝土煉瓦造	三九四坪
第一工場	鐵骨造平家建	一〇〇
第二工場	木造平家建	九〇
工作工場	同	九九
其他附屬建物及附帶工事	同	五五
計		七三八

開所式當日の招待者は五百名に上り、天然ガス關係の陳列品としては[illegible]、自動車及飛行機の[illegible]、ガスマスク、燃燒裝置、油田關係資料等で燃燒の部では目の前で天然ガスで燒いた陶器を來觀者に分配する趣向になつてゐる

機船底曳網
近く許可か
出願九十四組に達す

支那東海（黃海及び南支那海を含む）を漁業區域とする機船底曳網漁業は先般の規則改正により漁業組の總噸數は一萬噸となつてゐるが、現在までに許可されてゐるものは約七千噸で、殘り三千噸の餘裕があるので近く之を補充することとなつた、之に對する出願數九十四件のうち許可の件數は七、八組と見られ殘餘の分は將來における噸數增加の際に備へられることとならう

七月中の
製茶檢查高
五萬九千四百箱

臺灣茶檢查所に於ける七月中の製茶檢查高はウーロン茶二萬五千三百十二箱、紅茶一萬四千五百八十六箱、包種茶一萬九千五百五十箱合計五萬九千四百四十二箱で平均約二千箱の檢查高に上り頗る繁忙を極めてゐる、注目すべき現象としてはウーロン茶は檢查茶の九割までは上茶ばかりであるが、これは中茶以下を紅茶に製造してゐるためで紅茶も亦アメリカ、イラン國方面への輸出茶が盛んな出廻り活況を呈してゐる、而して一月以降七月までの檢查茶を前年に比較すれば

種別	本年累計	前年累計
烏龍茶	[illegible]箱	[illegible]箱
紅茶	[illegible]	[illegible]
包種茶	[illegible]	[illegible]

合計十九萬二千二百十九箱で前年の二十萬一千百七十七箱に比し八千五十八箱を減じてゐる、包種茶においては包種茶が前年より稍々減じ紅茶が激增してゐるのが目立つが包種茶は一箱二十三斤入りであり、紅茶は三十七斤入りであるから其の斤量から見るときは前年と變りなく寧ろ增加の傾向を見してゐる

大阪に滯貨多く
黑糖相場暴落す
瓜哇糖の見本は品質良好

【神戶十二日發本社特電】分蜜糖の好況につれ本年の黑糖は好商行きを示し、產地としては案外な好結果を示し、その結果產地商人は先高見越の買物を[illegible]し大阪にても可成買付けてゐるが、ジャワ糖輸入の實現による分蜜の[illegible]に影響され低落九十圓臺[illegible]高値から見れば二圓五十錢方安く七月末滯貨大阪にて十六萬六千袋と昨年に比し倍額に達し先づ安と見らる、尚ジャワ糖の見本が過日大阪へ屆いたがそれによると結晶[illegible]く色相は十六號以上十八號に[illegible]內地製品より稍黑いが品質は極めて良好である

大阪商友協會員
嘉義市内を視察

【嘉義電話】大阪[illegible]商友協會員小松[illegible]三郎氏外十三名は嘉義の[illegible]視察の爲め十一日午前九時十八分來嘉、製材所、農事試驗場視察後同日午後五時十分下り列車で南下した

嘉義地方の特產
物を宣傳紹介
市當局乘出す

【嘉義電話】農事實行組合との連絡を密にし嘉義市をして農產、山產物の集散地たらしむる爲め嘉義市當局では[illegible]市六郡を經濟的に密接な關係に結びつけ各郡部の農產主產物の[illegible]と取引の斡旋を行ふ爲め嘉義[illegible]所をしてその實施たらしむる計畫で十二月六郡下の各市街庄長[illegible]る特產の調査を依囑した

米界片々

一期蓬萊米の移出は最近までに三百七十五萬袋に達した、移出力六百六十萬袋とせば殘り二百八十五萬袋である、九月には北陸や關東早場の新米が出る、十月には朝鮮米も出れば內地の新米がドシ〳〵出廻る、本島からは二期蓬萊米も出て來るから臺灣の需給關係は心配に及ばない▲問題は政府所有米を此の八月から九月にかけて處分するかしないかである、八月一日現在全國殘存米が全部發表されてから拂下げの有無が決定する、九月に處分しないと新米出廻後は處分が出來なくなる▲政府が[illegible]田中貞[illegible]に味方して消費者たる大衆を困惑することはあるまいと思ふが[illegible]▲正米市場には南部の四等米が何時までも崇つて相變らず北部の現物と當限とに二十五錢幅を續けてゐる、移出商が多く買方に廻つてゐるから納會に受渡しさうなものだが案外にも賣渡けして先物へ乘替へ買方も殿へて渡さうとせず何時の間にか利喰賣埋めしてゐるから結局受渡は僅か十五車內外といふ實状▲受渡が少いから南部四等米が持越されて何時までも正市の期近を壓迫するわけだ、併し三、四等米の[illegible]も產地では二十五錢內地では二十錢位に縮んで來たし、四等米も段々賣れて行くから何時かは正市の期近と現物とが鞘寄せするだらう▲或移出商は現物と期先とで賣玉を利喰する[illegible]が、期が開いてる間は內地買の保險賣をするだけに外せないと云つてゐる▲十二日は期米安に連れ正市の蓬萊米は高値より十丁餘り反落したが要するに蓬萊米も五十丁內外の價幅で高下するといふことに相場がきまつた、上下共採算點を行[illegible]

一月以降の
臺灣茶の輸出高
紅茶の增加が目立つ

總督府財務局調査に依れば本年一月以降七月に至る七ヶ月間の臺灣茶輸出高は次の如く前年同期累計に比べて紅茶の外はいづれも減退してゐる

△烏龍茶

數量	一、一〇八、一〇五斤	（減三六九、一八二斤）
價額	六七三、九五八圓	（減二三三、六一〇圓）

△包種茶

數量	二、三三三、五〇八斤	（減二七一、五二二斤）
價額	一、二九八、一六五圓	（減一九〇、七五四圓）

△紅茶

數量	一、六二二、一八四斤	（增八四二、七八二斤）
價額	九九七、六〇〇圓	（增五五六、二六三圓）

躍進著しき
我羊毛工業（中）
總產額の約七割迄は
中小機業に依存の現狀

我國に於ては、毛織物業は毛絲紡織兼營の大工場組織のものと中小機業家の二大分野に分けられるが前者は主として大量生產に適するモスリン羅紗等の生產多く、後者はその規模より生產に多くの手數を要する

◇…柄物　の服地着尺用セルヂ其他下級毛織物類であるが、最近はサージ羅紗の生產の增大と前者の需要を[illegible]してゐる、[illegible]も羅紗及び服地セルヂ等に[illegible]を主とすること、流行の變遷が激しく而もその製織單位が頗る[illegible]生產には適しないために、中小機業家にその生產が依存されてゐるのである、されば最近中小機業の

◇…生產　は著しく增大しその生產額に於ては大工場に[illegible]、ために大工場に於てはモスリン、羅紗類を除いては主としてこれら[illegible]を[illegible]

◇…中小　機業に係る生產額は八千二百萬圓にして[illegible]毛織物生產額の三割一分なるに對し[illegible]一億八千二百萬圓を示し[illegible]年以後に於ては兩者の位置は逆に[illegible]するに至つた。これを最近の數字を以て示せば次の如くである

（單位千圓）

昭和	毛織物生產額	羊毛工業（其他中小機業）に係る生產額	生產額
六年	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七年	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八年	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九年	[illegible]	[illegible]	[illegible]

× ×

我國毛織物の生產額は、つい最近まではモスリンを中心として、次いで和服用セルヂなどが主なるものであつたが、モスリンは年々[illegible]傾向を示すに反して、[illegible]用セルヂ及び

◇…羅紗　[illegible]を重ねて來た、[illegible]昭和九年の生產を見るも最も大なるものは[illegible]服用セルヂで一億二千四百萬圓[illegible]の四割三分を占め、モスリンの[illegible]

◇…現在　では[illegible]一分の比で服地セルヂはモスリンの二倍以上となり、羅紗も和服用セルヂを[illegible]て服地セルヂと共に我毛織物總生產額の五割七分を占めるに至つた從つて羅紗セルヂを主とした輸入の如きは年々激減して行く一方であり、輸出は反對に[illegible]である

× ×

いま最近における我國の毛織物の輸出入をみると次の如くであるが今や我國羊毛工業は[illegible]を脫して完成時代を現出し[illegible]

	輸出	輸入
昭和七年	[illegible]	[illegible]
同　八年	[illegible]	[illegible]
同　九年	[illegible]	[illegible]
同　十年	[illegible]	[illegible]

◇…歐洲　大戰當時を除いてはモスリンの輸出は昭和二年までその過半を占めてゐたが、一般毛織物の發展に伴ひ昭和二年頃より羅紗セルヂスの輸出激く增大[illegible]にセルヂの著しい輸出增加に依りその地位を逆轉し、昭和十年に於てはモスリンの輸出百萬圓、羅紗[illegible]の三分七厘に對し、羅紗及びセルヂの輸出は二千二百萬圓を示し總額の六割九分以上を占めるに至つた、これ等の輸出先は從來滿洲國、中國等の如く極近接地に限られてゐたが、最近は印度方面への

◇…輸出　も[illegible]、[illegible]

商況（十二日）

臺中米價（十二日）

蓬萊米一一圓六八錢、出來高蓬萊米三二、五七四袋、在來[illegible]二三二（[illegible]）

島內米肥

臺米現物相場

	前日	高値	安値
北部一期蓬萊米	九、七〇	[illegible]	[illegible]
中部一期蓬萊米	一一、二〇	[illegible]	[illegible]
南部一期蓬萊米	一〇、九三	[illegible]	[illegible]
北部一期丸糯米	一〇、二五	[illegible]	[illegible]
中部一期丸糯米	一〇、三一	[illegible]	[illegible]
南部一期丸糯米	九、九三	[illegible]	[illegible]

基隆在庫米

	十二日調現在	
一期蓬萊米	一〇六、三五四袋	
一二期蓬萊米	二四、〇八五	
一期丸糯米	一五、八三五	一三
二期丸糯米	大〇八	
一二期丸糯白米	三一	
二期在來白米		
計	一四六、九二六	

高雄在庫米

十二日調現在 [illegible]

正米市況後場

[illegible]

島內肥料相場

現物渡 賣値

大豆油粕	一圓六七錢	
獨安	一〇四〇〇錢	
內地硫安	九〇四〇〇錢	
過燐酸（七頁九八二五％）	一圓〇七錢	
同（七頁五八二九％）	一圓二〇錢	
硫酸加里（四八％）	一四四〇〇錢	

期米

大阪期米後場

[illegible]

東京期米後場

[illegible]

神戶期米後場

[illegible]

堂堂兩建控除俵合

[illegible]

堂島前場先限主なる手筋

[illegible]

堂島前場先限兩建控除主なる手振

[illegible]

東西南北

今年は七月以來颱風の[illegible]は可なり多いが、幸に[illegible]を避けて西又は北に[illegible]まだ一回も颱風の[illegible]てない、コンな年は[illegible]であるばかりでなく[illegible]も稻作には順調、中分[illegible]りである▲十一日頭[illegible]上にあつた颱風に[illegible]ら西に[illegible]つた、南部[illegible]つた[illegible]

堂島米況前場

【大阪十二日發】[illegible]

堂島米況後場

【大阪十二日發】[illegible]

堂島雜觀

[illegible]

株式

大阪短期後場

[illegible]

大阪長期後場

[illegible]

東京短期後場

[illegible]

東京株況前場

【東京十二日發】[illegible]

東京株況後場

【東京十二日發】[illegible]

大阪鐵觀

[illegible]

爲替

銀建値

[illegible]

穀肥

大連特產前場

[illegible]

大連特產前場況

【大連十二日發】[illegible]

神戶豆粕

[illegible]

絲況

大阪綿絲

[illegible]

大阪綿花

[illegible]

大阪人絹

[illegible]

橫濱生絲

[illegible]

砂糖

大阪清算

[illegible]

淋病

根治確　決局所　新療法

世界驚異の尿道殺菌偉力

數十萬の全治者の例に明白

[illegible]

初感染、慢性・急性　淋病に對し特質最强點

[illegible]

患者自ら覺醒の上本然の治療に立直しを促す

[illegible]

淋病の進行性を恐れ根治は一日も速かに

[illegible]

プラオンギン

ケンゴール

前東京吉原遊廓吉原病院長
佐藤榮先生畢生の大發明

新發賣（普及品）一圓九十錢

[illegible]

代用藥絕對ナシ

文献進呈

東京市芝區新町十三番地
合名會社 河原商店